

平成 20 年度

富山県教育委員会重点施策

平成 20 年 4 月

富山県教育委員会

目 次

平成20年度富山県教育委員会重点施策	1
平成20年度富山県教育委員会重点施策の体系	2
家庭や地域における健やかな子どもの育成	
1 家庭における健やかな成長の促進	9
2 地域での豊かな心の育成	10
学校教育の充実	
義務教育等の充実	
1 富山の教育の継承と創造	12
2 確かな学力の育成	13
3 健やかな心と体の育成	15
4 特別支援教育の充実	20
5 県民みんなで育てる教育の推進	22
高等学校教育の推進	
1 高校教育改革の推進	24
2 自立する力を伸ばす教育の充実	24
3 社会人としての意識を高める教育の充実	27
4 地域に信頼される教育の推進	29
教員の資質の向上	30
生涯をとおした学びの推進	
1 多様な学習活動の支援	34
2 県民の学習を支える基盤整備	35
伝統文化の保存・継承	36
スポーツの振興	
1 県民がスポーツに親しむ環境づくり	38
2 スポーツを支える人材の養成・確保	40
3 学校等における体育・スポーツの充実	40
4 全国や世界で活躍できる選手の育成	41
平成20年度富山県教育委員会主要・新規事業	43
参考資料 室課別予算の概要	51
富山県教育委員会の機構	

平成 20 年度富山県教育委員会重点施策

富山県教育委員会は、

人間の生き方を考える優れた知性の育成

自然と芸術・文化に親しむ豊かな心の育成

風雪に耐えて生きぬくたくましい体の育成

を富山県教育の基本目標に掲げ、児童生徒が、学校教育を通じ、友人と切磋琢磨するなかで豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、将来にわたってたくましく生きる力を身につけること、また、県民誰もが一人ひとりの目的やニーズ、社会の新たな課題に応じた学習や文化・スポーツ活動に親しむことを目指す。

平成 19 年度においては、全国学力・学習状況調査が、教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図ることを目的に実施された。また、県立学校教育振興計画基本計画の策定や義務教育在り方協議会の報告がなされたほか、新たに明日のとやま教育創造懇話会が設置、開催された。

これらを踏まえ、平成 20 年度は、

- 1 とやま型学力向上プログラムの普及・実践等の児童生徒の学力向上
 - 2 いじめ・不登校などの児童生徒の問題行動等への的確な対応
 - 3 少子化や児童生徒の多様化に対応する県立学校の教育改革の推進
 - 4 学習習慣の定着や自然体験活動の促進などの家庭・地域の教育力の向上
- などに重点を置き、諸施策を講じることとしている。

また、教育基本法、学校教育法、教育職員免許法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律等の改正への対応に着実に取り組むとともに、学習指導要領の改訂や教員免許更新制などにも取り組むこととしている。

これらの施策の実施に当たっては、市町村教育委員会をはじめ、関係機関、諸団体等と協力しながら、学校・家庭・地域の相互の連携のもとに、実効性のある総合的な教育行政の推進に努めるものとする。

平成20年度富山県教育委員会重点施策の体系

豊かな人間性と個性や能力を伸ばし、たくましく
生きる力を持った“富山の子ども”をはぐくむ

(平成20年度当初予算額:千円)

優れた知性

豊かな心

たくましい体



明日のとやまの教育創造事業 (4,000)

学校教育の充実

義務教育等の充実

- 〔富山の教育の継承と創造〕
 - ・ 授業力向上アドバイザー活用事業 (800)
 - ・ 小教研等教育研究団体助成 (9,030)
- 〔確かな学力の育成〕
 - ① 新 中1学級支援事業 (61,093)
 - ① 新 小学校専科教員等配置事業 (40,394)
 - ② 拓 とやま型学び育成支援事業 (10,000)
- 〔健やかな心と体の育成〕
 - ② 拓 いじめ総合対策事業 (129,562)
(小学校スクールカウンセラー配置等)
 - ① 新 スクールヘルスサポーター派遣事業(2,000)
 - ・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 (17,998)
 - ・ とやま元気っ子育成推進事業 (5,176)
- 〔特別支援教育の充実〕
 - ② 拓 医療的ケア体制整備事業 (6,215)
 - ・ スタディ・メイトサポート事業 (1,500)
- 〔県民みんなで育てる教育の推進〕
 - ・ 富山大学との連携 (23,352)
(理科支援員、学びのアシスト、心のサポーター)
 - ・ 子どもの登下校安全対策事業 (36,000)

高等学校教育の推進

- 〔高校教育改革の推進〕
 - 県立学校教育振興計画推進費 (6,000)
 - ① 新 県立高校教育改革推進事業 (20,000)
- 〔自立する力を伸ばす教育の充実〕
 - ② 拓 生徒育成サポート事業 (5,600)
 - ① 新 第36回全国高等学校総合文化祭
富山大会の開催準備 (1,000)
- 〔社会人としての意識を高める教育の充実〕
 - ① 新 高校生ものづくり人材育成事業 (20,000)
 - ① 新 中高生子育て理解教育推進事業 (750)
- 〔地域に信頼される教育の推進〕
 - ・ 学校評議員事業 (2,270)
 - ・ 県立学校の耐震化・修繕 (1,509,800)
(特別支援学校分を含む)

教員の資質の向上

- ① 新 教員の資質向上支援事業 (1,300)
- ・ 教師力向上支援事業 (4,000)
- ・ 教職員・生徒AED講習推進事業 (1,000)

① 新 明日のとやま教育創造基金

積立(100,000)

スポーツの振興

- 〔県民がスポーツに親しむ環境づくり〕
 - ① 新 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備事業 (14,000)
 - ・ 県民のスポーツ大会合同総合開会式開催事業 (8,000)
 - ① 新 とやま元気ウォークラリーの開催 (2,200)
- 〔スポーツを支える人材の養成・確保〕
 - ① 新 地域スポーツ指導者育成推進事業(3,600)
 - ・ 全国スポーツ・レクリエーション祭ボランティアリーダー研修会開催 (900)
- 〔学校等における体育・スポーツの充実〕
 - ① 新 子どもの体力向上推進フォーラムの開催 (2,000)
 - ① 新 地域スポーツ人材の活用実践支援事業 (3,200)
- 〔全国や世界で活躍できる選手の育成〕
 - ② 拓 元気とやまが-ツ道場開催事業 (13,500)
 - ① 新 全国中学校体育大会の開催支援 (14,400)

家庭や地域における健やかな子どもの育成

- 〔家庭における健やかな成長の促進〕
 - ・ 親を学び伝える学習プログラム普及事業 (2,200)
 - ① 新 進んで学ぶとやまっ子支援事業 (2,000)
 - ・ とやま子育て自然体験事業 (3,000)
- 〔地域での豊かな心の育成〕
 - ・ 放課後子ども教室推進事業 (47,000)
 - ① 新 公民館わくわくどきどき自然体験事業 (2,000)

生涯をととした学びの推進

- 〔多様な学習活動の支援〕
 - ① 新 県民カレッジ20周年記念フェスティバル開催事業 (3,000)
 - ・ 県民カレッジ運営委託 (60,315)
- 〔県民の学習を支える基盤整備〕
 - ・ はつらつ学びのリーダー育成事業(1,500)
 - ・ 「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業 (5,000)

伝統文化の保存・継承

- 〔文化財の保存・活用を担う人づくり〕
 - ・ いきいき文化財博士活用推進事業 (300)
- 〔文化財を生かしたふるさとづくり〕
 - ① 新 世界文化遺産推進事業 (3,500)
 - ・ 勝興寺大広間等保存修理事業 (18,000)
- 〔文化財の保存活用のネットワークづくり〕
 - ① 新 第50回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会開催事業 (8,200)



とやま型学力向上プログラムの概要

富山の特色を生かした学力向上プログラム

「学び合い」を通して、「人間関係づくり」と「学力向上」を一体的に進める授業改善

児童生徒相互が教え合い、認め合い、支え合う学習活動の推進

課題別指導ヒント集（学び合い編）

- ・ 学び合う学習により指導の成果が認められた実践事例を課題別に収集

指導教材

「美しいことばで伝え合おう」

- ・ 学び合う人間関係を醸成するために、コミュニケーション能力の向上を目指した指導教材を作成

（音読CD
話し合いDVD）

「体験」を通して、「活用する力」等を伸ばす学習サイクルの工夫改善

知識・技能等の習得と体験での活用の効果的な関連づけを目指す指導の推進

課題別指導ヒント集（体験編）

- ・ 体験を通して知識・技能等を活用する力を伸ばした実践事例を収集

豊かな体験パワーアップカード

- ・ 体験と教科等での学習の関連を深めたり、体験の価値を高めたりする学習シート（指導教材）を配布

プログラム普及

授業改善モニター



プログラム改善

学校・市町村教育委員会
（学校による特色ある教育）



いじめ・不登校等への対策の推進

教員の指導力の向上

サイバー対策支援事業

- ・ブログ、プロフ、携帯サイト等についての研修会に講師(IT専門家)を派遣



教育相談の充実・強化

スクールカウンセラー(SC)の配置

全公立中学校(83校)
公立小学校(20校)

スーパーバイザー(SV)の配置(4地区の中学校)

困難事例についてSCを指導

カウンセリング指導員の配置(29校)

教育相談を主務とする教員を配置

学校・保護者・地域の連携

いのちの教育推進事業

- ・いのちの先生による講話
- ・いのちの教育ホームページ等による情報発信、啓発

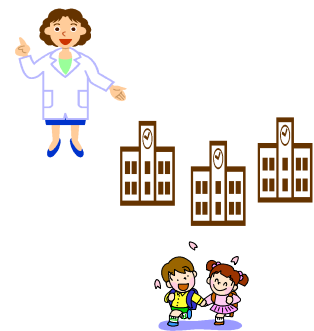


生徒育成サポート事業

- ・県立高校へ臨床心理士等の支援スタッフを派遣し、高校生の心の悩みをサポート
- ・緊急時に精神科医、警察OB等の支援スタッフを派遣
- ・弁護士による学校法律セミナーの開催
- ・児童生徒育成支援会議の開催(困難事例の協議)

スクールソーシャルワーカー配置事業

- ・社会福祉士等の専門家による家庭への働きかけ、関係機関等との連携により問題を解決



いじめ未然防止に向けた社会性育成事業

- ・子どもの人間関係を促進する教育活動を推進
- ・モデル事業(高岡市)

子どもと親の相談員の配置(16小学校)

24時間相談(いじめ等)電話の設置(総合教育センター)

いじめ・不登校等の未然防止、早期発見・早期対応

親を学び伝える学習プログラム普及事業

平成20年度：富山県PTA連合会と連携し、フォーラム及び普及講座を実施する。

(1) 親を学び伝えるフォーラムの開催補助

趣 旨 県PTA連合会60周年記念事業の一環として親の学びを啓発する「親を学び伝えるフォーラム」の開催を支援する

会 場 富山国際会議場

開催期日 平成20年7月13日(日)

参加者 PTA関係者等 約800人

内 容
講 演

演題:親と子のきずな・思いやり(仮)

学習プログラムの概要説明

- ・趣旨・内容・活用方法について説明
- ・事例(エピソード)の演示(アマチュア劇団)

パネルディスカッション

「親としての在り方、姿勢それを作り支える活動を目指す」(仮)

県PTA連合会

(2) 親を学び伝える学習プログラム普及講座

県 P T A 研 修 会

(県内4地区で実施し、各校PTAより参加)

- ・事例(エピソード)の演示(アマチュア劇団)
- ・小グループによるロールプレイ方式で、プログラムを用いて学習

学校 P

学校 P

学校 P

学校 P

県PTA連合会

各学校PTA

学級

学級

(3) 学習プログラムの実践

- ・学級懇談会等で実施
- ・研修を受けたリーダーなどが指導



学級

家庭教育支援基盤形成事業

親学び

子育てサポーターリーダーの養成

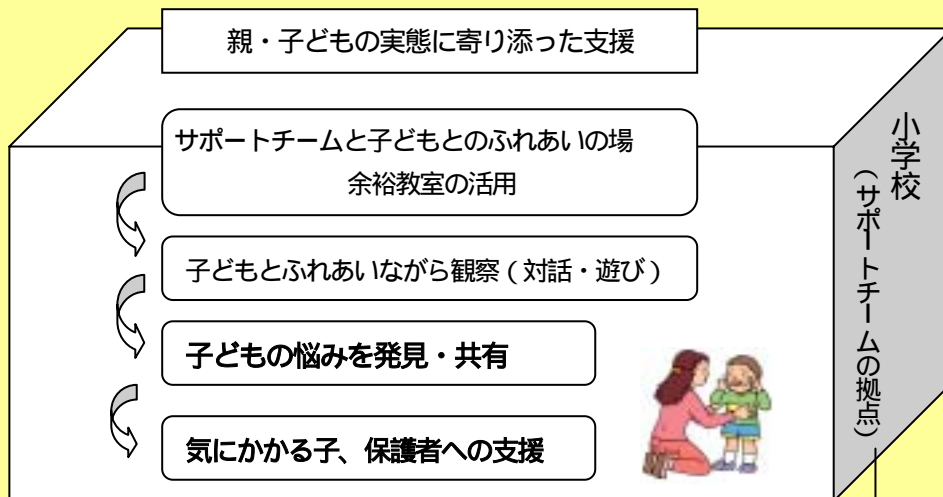
支援
チーム

講師・
指導者

家庭教育支援チームの派遣（原則小学校区に）

子育てサポーター、家庭教育アドバイザー、民生委員、
元PTA役員、元保育士・教師など

県内23小学校区に2～3名ずつ配置（子育てサポーターリーダーの養成講座修了者）



- ・子どもとのふれあい
- ・保護者への連絡
- ・相談・支援等



サポートチーム
H19 8校 H20 23校

親の意識・家庭が変化
・子どもへの関心
・社会性の向上

家庭教育の向上

- ・家庭教育に関わらない親
- ・孤立している保護者
- ・遅刻・欠席しがちな子ども
- ・落ち着かない子ども



子どもの変化
・生活リズムの向上
・心の安定



学習意欲の向上

子育て・親育ち講座の実施

- ・親のあり方や子どもとの接し方など家庭教育に関する講座
- ・就学時健診や入学時など保護者が集まる機会に講座を実施

（家庭教育支援チームを派遣している小学校区で実施）

家庭や地域における健やかな子どもの育成

子どもの成長を支える最も基本である家庭機能の向上を図るとともに、子どもの基本的な生活習慣づくりを推進する。

また、地域においても人々とのふれあい、豊かで美しい自然の体験など多様な活動を通して、子どもたちの心の豊かさや社会性をはぐくむ。

1 家庭における健やかな成長の促進（家庭の教育力の向上）

親が自信を持って子育てを行い、子どもに社会的マナーや善悪の判断力、思いやりの心などをはぐくむよう、親の学びの普及に努めるとともに、親子のふれあいや体験活動への支援、望ましい生活習慣づくりについての啓発を推進する。

(1) 親の学びの支援

- ・ 親を学び伝える学習プログラム普及事業

子育てに不安や悩みをもつ親を支援するため、親の役割や家庭教育についての学習プログラムの普及講座を開催するとともに、親を学び伝えるフォーラムの開催を支援する。

（生涯学習・文化財室）



親を学び伝える学習プログラム研修会

- ・ 新家庭教育支援基盤形成事業

市町村に家庭教育推進協議会を設置し、家庭教育支援チームの小学校区への配置、子育て・親育ち講座の開催、子育てサポーターリーダーの養成等を通して、情報や学習機会の提供、相談体制の充実をはじめとするきめ細かな家庭教育支援を推進する。

（生涯学習・文化財室）

- ・ 家庭教育総合相談事業

家庭教育カウンセリング、子育てほっとライン（24時間電話相談）、インターネットを活用した子育て情報バンク「子育てネッ！とやま」など総合的な相談体制を推進する。

（生涯学習・文化財室）

- ・ 家庭教育かわら版事業

しつけや望ましい生活習慣、親子のふれあいなどの家庭教育に関する情報紙「ほっとタイムス」を年3回発行し、幼稚園・保育園児から小学校2年生までの保護者等に配布する。
(生涯学習・文化財室)

- ・ 新進んで学ぶとやまっ子支援事業 [P14にも記載]

学習習慣の定着等を図る保護者向けリーフレットを作成し、その活用を図る。

(小中学校課)

(2) 親子の自然体験の促進

- ・ とやま子育て自然体験事業

子どもたちが自然とふれあう機会の拡充を図るため、市町村が行う宿泊型親子自然体験活動を支援する。
(生涯学習・文化財室)

(3) 望ましい生活習慣の定着

- ・ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P19にも記載]

早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べるなどの望ましい生活習慣を身に付けさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
(スポーツ・保健課)

2 地域での豊かな心の育成（地域の教育力の充実）

地域の子どもを地域で育てる意識の向上を図り、地域において魅力ある子どもの居場所を確保するとともに、子どもが地域の人々とふれあい、豊かで美しい自然を体験するなどの多様な活動を促進する。

(1) 放課後の子どもの居場所づくりの推進

- ・ 放課後子ども教室推進事業

放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちの勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を推進する。

(生涯学習・文化財室)



放課後子ども教室「昔の遊び教室(あやとり)」

(滑川市立東加積小学校)

(2) 地域に学ぶ活動の推進

- 新 公民館わくわくどきどき自然体験事業

子どもたちの豊かな人間性の形成に不可欠な自然や社会とかがわる機会の拡充を図るため、公民館による小・中学生の自然体験活動を推進し、各地域の特色に応じた形での活動の定着を目指す。
(生涯学習・文化財室)

- 「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業 [P35 にも記載]

地域住民による交流活動、体験活動や地域の様々な課題の解決に取り組む活動を通じて、地域のもつ優れた力の再構築を促進する。
(生涯学習・文化財室)

- 高校生あったかハートスキルアップ研修会事業 [P27 にも記載]

保育・老人介護等のボランティア体験を通して、高校生の地域社会への参画意識を醸成する。
(生涯学習・文化財室)

- 子どもとやま県議会事業

子どもたちの代表 40 人が県議会議事堂において、身近で学んだことや体験したことを題材に、将来の富山県や日本、世界について、感性あふれる意見や夢のある提言を発表する。
(生涯学習・文化財室)

(3) 青少年教育施設の運営

- 青少年自然の家運営事業

自然環境の中での集団生活を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、呉羽青少自然の家及び砺波青少自然の家を運営する。

(生涯学習・文化財室)



はじめての宿泊学習～メロンパンづくり
(砺波青少自然の家 野外炊飯場)

- 立山荘運営事業

県内小学校等による集団立山登山や観光客の宿泊・休憩施設として一層の利活用を推進するため、指定管理者制度を導入し、経営改善と利用者サービスの向上に努める。

(生涯学習・文化財室)

学校教育の充実

学校においては、知、徳、体のバランスのとれた教育、児童生徒が人として生きていくための基礎・基本を身につける教育を推進し、児童生徒が将来にわたってたくましく生きる力の育成を図るとともに、学校教育の直接の担い手である教員の資質向上を図り、児童生徒や保護者の教員に対する信頼をゆるぎないものとする。

また、新たな学習指導要領や教員免許更新制などへの対応を着実に進める。

義務教育等の充実

1 富山の教育の継承と創造

教育熱心な県民性、優れた教育実践、豊かな自然や文化に恵まれた教育環境などの特性を活かした富山の伝統ある教育力の継承とその発展・創造を図るため、教育振興方策の検討、学校運営改善、教育資源の活用等を推進する。

(1) 学校運営の改善

[富山県教育の振興]

- ・ 明日のとやまの教育創造事業 [P24 にも記載]
「明日のとやま教育創造懇話会」の開催 等 (教育企画課)
- ・ 新「明日のとやま教育創造基金」の創設 [P24,30 にも記載]
教育活動の充実、教員の資質向上その他の学校教育の発展に関する施策を推進し、もって将来の富山県を担う人づくりに資するための基金を創設する。(県立学校課)

[学校運営の改善]

- ・ とやま型学校評価システムの推進
小・中学校の教育活動についての的確に評価を行い、その結果を公表する「とやま型学校評価システム」を全公立小中学校において実施する。併せて、学校評議員制度の導入促進を図る。(小中学校課)
- ・ 学校パワーアップ推進会議 [P29,32 にも記載]
教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2008(仮称)」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。(教職員課)

(2) 富山の教育資源の活用

[ふるさと学習、体験学習の促進]

富山の歴史や先人の業績を学び郷土への愛着と誇り、感動や感謝の心をはぐくむとともに、様々な体験活動によりたくましく豊かな心を育てる。

- ・ 社会科や道徳の時間における郷土の偉人や歴史、産業に関する学習活動
- ・ 総合的な学習の時間や特別活動における伝統文化の伝承活動等
- ・ 豊かな体験活動推進事業等における自然体験 (小中学校課)

[優れた教育手法の継承]

- ・ 授業力向上アドバイザーの活用 (小・中学校) [P14 にも記載]

教育実践に優れた現職教員や教員OBに「授業力向上アドバイザー」を委嘱し、実践的な指導・助言を通して、教員の授業技術等の向上を図るとともに、児童生徒の学力や学習意欲の向上に資する。(小中学校課)

[県内教育研究団体との連携]

- ・ 県内各種教育研究団体等への活動助成 [P24 にも記載] (県立学校課)

2 確かな学力の育成

「学び合い」と「体験」をキーワードとする「とやま型学力向上プログラム」の推進をはじめ、少人数教育の推進、教員の授業力向上対策等により、知識・技能を活用する力やコミュニケーション能力を含めた確かな学力を育成する。

(1) 少人数教育の推進

子どもたちが、基本的な生活習慣や基礎的な学習態度を身に付けられる、きめ細かな指導を行える環境を整備する。

- ・ 小学校1年生及び2年生での35人以下学級の実施
- ・ 小学校3～6年生で実質的に1学級の児童数が35人以下となるよう、35人を超える学級に教員や非常勤講師を追加配置
- ・ 新中1学級支援事業
従来の少人数指導に加え、教科担任制への移行など中学校1年生での学級環境の変化に対応して、きめ細かな学習指導や生活指導が行えるよう学級支援講師を配置
- ・ 新小学校専科教員等配置事業
小学生一人ひとりの個性を生かす教育を一層推進し、教科担任制である中学校との円滑な接続を図るため、理科や体育科等を専門的に指導する講師や、発達障害のある児童生徒への対応を支援する教員を配置

(教職員課)

(2) 学力の定着と向上

[児童生徒の学力向上対策]

- ・ 拡とやま型学び育成支援事業（小・中学校）

全国学力・学習状況調査等の結果を分析し、学校改善、授業改善に有効に活用するための体制を整備するとともに、「とやま型学力向上プログラム」の推進により、優れた指導事例など、学力向上に向けた取り組みを集積、共有し、本県の学力向上を図る。

また、小学校の学力の経年比較を実施するほか、小・中学校教員の授業力向上のための研究活動を支援する。 (小中学校課)

- ・ 新進んで学ぶとやまっ子支援事業（小・中学校） [P10 にも記載]

学習習慣の定着等を図る保護者向けリーフレットの作成し、その活用を図る。

(小中学校課)

- ・ 理科支援員等配置事業（小学校）

[P22 にも記載]

小学校 5、6 年生の実験等理科の内容充実を図るため、大学(院)生など地域の人材を理科支援員として小学校に配置する。

(小中学校課)



理科支援員（魚津市立吉島小学校）

- ・ 小学校英語活動推進事業

小学校における英語活動等の教材等の開発、外国語指導助手（A L T）や地域人材の効果的な活用を含む、拠点校を中心とした実践的な取り組みを行う。 (小中学校課)

- ・ 基礎的な学力の定着

県内全ての小・中学生が共通の問題に取り組む「漢字・計算チャレンジテスト」や「中学生レッツチャレンジ」の実施、個に応じたきめ細かな指導の充実、朝学習や夏休み中の学習相談の実施等の取り組みを行う。 (小中学校課)

- ・ 子どもの読書活動推進事業

子どもの読書活動推進計画を改定し、「子どもと本の講座」を開催するとともに、とやま元気ワールド・絵本ランド 2008 の開催を支援する。 (生涯学習・文化財室)

[教員の授業力向上対策]

- ・ 授業力向上アドバイザーの活用（小・中学校） [P13 にも記載]

教育実践に優れた現職教員や教員 O B に「授業力向上アドバイザー」を委嘱し、実践的な指導・助言を通して、教員の授業技術等の向上を図るとともに、児童生徒の学力や学習意欲の向上に資する。 (小中学校課)

- ・ 学びのアシスト推進事業（小学校）[P22 にも記載]

富山大学と連携し、教員志望大学生を学習補助者として小学校に派遣し、児童生徒の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応により学力向上を推進する。（小中学校課）

(3) 情報化・国際化への対応

[情報化への対応]

- ・ 「とやまマルチネット」による遠隔授業の実施 [P29 にも記載]

県域高速回線網「とやまマルチネット」を活用し、全県立学校に整備された校内LANのインターネット接続により、インターネットを利用した授業や、学校間又は大学との間での遠隔授業を行う。（県立学校課）

- ・ 情報に関する研究・研修等の充実 [P29 にも記載]

通信回線の大容量・高速化に対応した教育研究や、小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた地域ネットワークに関する実践研究を推進するとともに、情報教育に関する研修・実習を充実する。（教育企画課）

[国際化への対応]

- ・ 帰国児童生徒の海外経験を生かした国際理解教育の推進

- ・ 外国人児童生徒の学校生活への適応と学校への支援

帰国・外国人児童生徒の受入体制の包括的な整備、就学支援などを促進する。

- ・ 外国人児童生徒に対する日本語指導や生活適応指導等の充実

「外国人児童生徒教育の手引」等の作成、市町村外国人児童生徒就学担当研修会の開催、外国人児童生徒の多い学校への外国人相談員の配置などを行う。

（教職員課、小中学校課）

3 健やかな心と体の育成

子どもの心と体の健やかな育成のため、悩み等への相談体制の充実や教員の相談能力の向上、児童生徒の運動習慣の定着を図る。

特に、いじめ・不登校等の問題については、その未然防止と早期対応のため、相談体制の一層の充実、家庭や地域と連携した取り組みの強化に取り組む。

(1) 児童生徒指導の充実、いじめ・不登校等への対応

[いじめ総合対策事業 - いじめ問題への総合的な対策の実施]

- ・ 新 小学校へのスクールカウンセラー配置

新たに小学校（10校）にスクールカウンセラーを配置し、教員、児童生徒、保護者等からの相談に対応する。（小中学校課）

- ・ 中学校へのスクールカウンセラー配置
県内全公立中学校 83 校に「スクールカウンセラー」を配置する。そのうち 29 校には「カウンセリング指導員」も配置する。
- ・ スーパーバイザーの配置
通常のスクールカウンセラー業務に加えて、困難事例の指導にあたるスーパーバイザーを県内 4 地区の中核中学校に配置する。
- ・ 新スクールソーシャルワーカーの配置
教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有する社会福祉士等の専門家を配置する。
- ・ 新サイバー対策支援事業 [P26 にも記載]
インターネットのブログやプロフ、携帯電話等を使ったいじめや犯罪等に児童生徒が巻き込まれないよう、IT 企業から講師を招き、教師や保護者向けの研修会を開く。
- ・ 新いじめ未然防止に向けた社会性育成事業
市町村が行ういじめ未然防止事業を支援する。
- ・ 24 時間相談電話（いじめ等）の設置 [P26 にも記載]
児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターに 24 時間対応の「いじめ相談電話」を設置する。
- ・ いのちの教育推進事業
「いのちの先生」による講話や、いのちの教育ホームページ等による事業成果の公開等の情報発信、啓発により、いのちを大切にする心の教育を推進する。



（小中学校課）

「いのちの授業」 - 日野原重明先生
（滑川市立寺家小学校）

[指導・相談体制の充実]

- ・ 拡生徒育成サポート事業 [P26 にも記載]
 - ・ 「児童生徒育成支援会議」の開催、重大事故発生時に精神科医や警察OB等を派遣
 - ・ 臨床心理士等の専門家を生徒指導支援スタッフとして県立学校に派遣
 - ・ 弁護士（児童生徒育成支援会議メンバー）による学校法律セミナーの開催
- ・ 問題を抱える子ども等の自立支援事業
不登校やひきこもり等児童の問題行動に対応するため、訪問指導員を県総合教育センターに配置し、市町村の適応指導教室や自立支援教室の設置等を支援する。

（小中学校課）

- ・ 子どもと親の相談員の配置
 県内 16 小学校に、児童や親が気軽に相談できる「子どもと親の相談員」を配置する。
 (小中学校課)
- ・ 新スクールヘルスサポーター派遣事業 [P20,26,27 にも記載]
 養護教諭 0B を経験の浅い養護教諭のいる学校へ派遣し、校内での研修や個別の対応が求められる児童生徒への対応方法等について助言し、児童生徒が抱える現代的課題に適切に対処できる環境をつくる。
 (スポーツ・保健課)
- ・ 生活指導主事の配置
 各教育事務所にいじめや不登校等の問題に専門的に対応する生活指導主事を配置する。
 (教職員課)
- ・ 心のサポーター派遣事業(小・中学校) [P22 にも記載]
 富山大学と連携し、教員志望の大学生及び心理系の大学院生を、児童生徒の話し相手になったり悩み相談に応じる「心のサポーター」として派遣する。
 (小中学校課)
- ・ 子どもほっとライン事業
 電話や電子メールにより子どもたちの悩みや質問に応える相談体制を充実する。
 (生涯学習・文化財室)
- ・ 児童生徒の自己指導能力の育成
 児童生徒がやり遂げた喜びや学ぶ喜びを味わえる学習活動の展開、役割分担を明確にしながら組織的・計画的に対応できる生徒指導の推進等により、社会の変化に主体的に対応できる自己指導能力を育成する。
 (小中学校課)
- ・ 人権教育の推進 [P28,34 にも記載]
 人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。
 このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。
 (生涯学習・文化財室)

(2) 社会への対応

- ・ 社会に学ぶ『14歳の挑戦』事業
 (県内全公立中学校 83 校)
 [P23 にも記載]
 中学校 2 年生が 5 日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取り組む。



「14歳の挑戦」 保育体験

- ・ 児童生徒が主体的に進める活動への支援
福祉・ボランティア活動や職場体験活動、児童生徒自身の問題を解決するための生徒会活動、学級活動等に対し、家庭や地域の教育力も活用しながら支援する。
- ・ 学校の教育活動全体を通しての取り組み
児童生徒に社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの豊かな人間性をはぐくみ、自由と規律がバランスよく身に付くよう努める。

(小中学校課)

(3) 体験学習の推進

[ふるさと学習や地域交流の推進]

- ・ 郷土に対する理解や愛着心のはぐくみ
社会科や道徳の時間における郷土の偉人や歴史、産業に関する学習活動、総合的な学習の時間や特別活動における伝統文化の伝承活動等を促進する。(小中学校課)
- ・ 豊かな体験活動推進事業
豊かな人間性や社会性を育むために、成長段階に応じて、自然の中での長期宿泊体験、社会奉仕体験、命の大切さを学ぶ体験活動等を、小・中・高等学校で推進する。

(小中学校課)

- ・ 日本海ゆめ航海

小・中学生の親子などを対象として実習船「雄山丸」での航海を実施する。

(県立学校課)

[芸術・文化に親しむ心の育成]

- ・ 学校巡回劇場(小・中学校)
小・中学生の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操をはぐくむ。
- ・ 中学校文化連盟等の支援
中学校文化連盟の活動を支援するとともに、吹奏楽の技術向上を目的としてプロの演奏家による実技指導事業を実施する。
- ・ 文化活動の成果の全国への紹介と県外生との交流促進 [P26 にも記載]
全国コンクール等の出場者への支援を行う。

(生涯学習・文化財室)

- ・ 芸術・文化・科学等の様々な分野で優れた成果を収めた生徒の顕彰[P26 にも記載]

(教育企画課)

(4) 児童生徒の健康づくり

[運動好きでたくましい子どもの育成]

- ・ 体力づくりノート作成(みんなでチャレンジ 3015)事業 [P41 にも記載]
幼児期からの体力向上を図るプログラムに基づいた新しい体力づくりノート(小学生対象)を作成し、全小学生に配布する。(スポーツ・保健課)

- ・ 新子どもの体力向上推進フォーラム [P41 にも記載]
幼稚園・保育所、学校、家庭、地域が連携した子どもの体力向上のための取り組みを推進するため、「子どもの体力向上推進フォーラム」を開催する。
- ・ 新地域スポーツ人材の活用実践支援事業 [P23,41 にも記載]
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校高学年の体育の授業補助として派遣する。
- ・ 基礎体力や運動技能の向上を図るとともに、運動の楽しさや喜びを味わえる体育・スポーツ活動を推進する。

(スポーツ・保健課)

[運動部活動の振興]

- ・ スポーツエキスパート派遣事業(中・高等学校) [P23,26,41 にも記載]
学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
- ・ 生徒数の減少や完全学校週5日制への対応
複数校による合同運動部活動の実施など、生徒のスポーツニーズに応えた運動部活動を推進する。

(スポーツ・保健課)

[望ましい生活習慣の定着]

- ・ 「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業 [P10 にも記載]
 - ・ 早寝早起きや、朝ご飯をしっかり食べるなどの望ましい生活習慣を身に付けさせ、心身の健康の保持・増進を図る。
 - ・ 健康づくりノート(とやまゲンキッズ作戦)を活用した保健指導や専門医と連携した健康管理の充実を図る。
 - ・ 栄養教諭等による食に関する指導を実施する。

これらを学校・家庭・地域の連携により推進する。



食育・健康教育推進事業「親子クッキング」

(スポーツ・保健課)

[健康教育の推進]

- 新 スクールヘルスサポーター派遣事業 [P17,26,27 にも記載]
養護教諭 0B を経験の浅い養護教諭のいる学校へ派遣し、校内での研修や個別の対応が求められる児童生徒への対応方法等について助言し、児童生徒が抱える現代的課題に適切に対処できる環境をつくる。 (スポーツ・保健課)
- 学校での健康教育等の推進と家庭における健康づくりの支援 [P27 にも記載]
児童生徒の健康診断結果等を分析し生活習慣病等の予防対策を実施する。
また、健康な生活習慣づくり、歯科保健、近視予防、性感染症予防、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等について、実践活動の研究や啓発普及を行う。 (スポーツ・保健課)

4 特別支援教育の充実

発達障害を含めた障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を行うとともに、県立学校教育振興計画基本計画に基づく改革に取り組む。

(1) 特別支援教育改革の推進

[県立学校教育振興計画の推進]

- 県立学校教育振興計画推進費 [P24 にも記載]
県立学校の教育振興を図るための「基本計画」に基づき、学校の望ましい規模と配置など、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するための必要な施策を実施する。
- 新 県立学校教育改革推進事業 [P24,25,27,28 にも記載]
すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、科学教育、ものづくり教育、キャリア教育など生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。
(県立学校課)

(2) 障害のある子どもの教育の充実と支援体制の整備

- 新 発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業
発達障害を含めた障害のある子どもの指導を充実し、乳幼児期から就労に至るまでの一貫した支援体制の整備を進めるため、特別支援連携協議会、専門家チームの設置、巡回相談、校内委員会の設置等を実施するほか、特別支援教育コーディネーターの養成を行う。
- 富山型デイサービス・特別支援学校連携事業
特別支援学校(知的障害、肢体不自由)と、特別支援学校在籍児童生徒が利用している富山型デイサービス及び関係部局が連携を深めることにより、特別支援学校在籍児童生徒の共通理解を図り、「個別の教育支援計画」の作成や、余暇活動、進路指導の充実を図る。
(県立学校課)

- ・ 特別支援学校インターンシップ推進事業
 特別支援学校高等部生徒の職業的な自立のために、職場や就業体験先企業の開拓、実習における職場適応等の支援、就職後のアフターケアの実施等を推進する。
- ・ 拡 特別支援学校医療的ケア体制整備事業
 日常的に「医療的ケア」を必要とする児童生徒が多数在籍する特別支援学校へ看護師を配置（1名増員）し、児童生徒が健康で安全に学校教育を受けることができる環境を整備する。
- ・ スタディ・メイトサポート事業 [P23 にも記載]
 小・中学校に在籍する発達障害を含めた障害のある児童生徒を支援するため、スタディ・メイト（特別支援教育支援員）を特別支援学校において養成するとともに、連絡協議会や研修会を開催し市町村を支援する。
 併せて、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる小・中学校等への訪問相談を実施し、発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図る。
- ・ スタディ・メイトジュニア(学生支援員)の派遣（小・中学校）[P22 にも記載]
 富山大学の教員志望大学生を活用し、発達障害を含めた障害のある児童生徒を支援し、教育の充実を図る。
- ・ 特別支援学校通学運営費
 特別支援学校5校で通学バスを運行することにより、特別支援学校に通学する児童生徒の安全確保や遠距離通学に伴う負担軽減、保護者の送迎に対する負担軽減を図る。
 （県立学校課）

(3) 共生・共育の推進

- ・ 特別支援学校ふれあい交流活動事業
 障害のある子どもと、障害のない子どもや地域の人々との交流及び共同学習を支援し障害のある子どもの経験を広げ社会性を豊かにする。
 （県立学校課）

(4) 安全、安心、快適な教育環境の整備

[県立学校の整備推進]

- ・ 特別支援学校の改築、校舎等修繕、トイレ環境の改善、安全対策設備の整備などを進める。
 （教育企画課）

[救急蘇生法講習の実施]

- ・ 教職員・生徒 A E D 講習推進事業 [P27,30 にも記載]
 児童生徒の生命を守るため、緊急時に A E D（自動体外式除細動器）を活用した救急蘇生法を適切に実施できる体制を整備する。
 （スポーツ・保健課）

5 県民みんなで育てる教育の推進

学校と家庭や地域、大学等が一体となり、全ての県民が協力して、地域の宝である子どもの健全な成長を支援する取り組みを促進する。

(1) 地域、大学等との連携の促進

[富山大学との連携による取り組み]

- 学びのアシスト推進事業（小学校）[P15にも記載]
富山大学の教員志望大学生を活用し、児童生徒の学習意欲の向上やきめ細かな学習に対応し、学力向上を推進する。（小中学校課）
- 理科支援員等配置事業（小学校）[P14にも記載]
小学校5、6年生の実験等理科の内容充実を図るため、大学(院)生など地域の人材を理科支援員として小学校に配置する。（小中学校課）
- 心のサポーター派遣事業（小・中学校）[P17にも記載]
教員志望の大学生及び心理系の大学院生を、児童生徒の話し相手になったり悩み相談に応じる「心のサポーター」として派遣し、学校の教育相談機能の充実に資する。（小中学校課）
- スタディ・メイトジュニア(学生支援員)の派遣（小・中学校）[P21にも記載]
富山大学の教員志望大学生を活用し、発達障害を含めた障害のある児童生徒を支援し、教育の充実を図る。（県立学校課）
- 教員相互の連携協力
富山大学教員が県総合教育センターの客員教授等として、教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。
一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。（県立学校課、小中学校課）

[地域との連携による取り組み]

- 幼・保・小育ちの架け橋事業
小学校・幼稚園・保育所の関係者が幼児教育から小学校教育への円滑な接続の在り方について地区別に研究協議を行うとともに、幼・保・小連携を推進し、小1プロブレムの解消を目指す。（小中学校課）
- 学びの体験オープンハイスクール事業 [P29にも記載]
中学3年生が、各高等学校の教育内容の理解を深め、明確な目的意識を持って進学できるようにするための体験入学週間を設けるとともに、地域への授業公開を進めることで中高の円滑な接続、地域に信頼される学校づくりを推進する。（県立学校課）

- ・ **社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業** [P17にも記載]
 地域との連携のもと、中学校2年生が5日間の職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に取り組む。
 (小中学校課)
- ・ **スタディ・メイトサポート事業** [P21にも記載]
 小・中学校に在籍する発達障害を含めた障害のある児童生徒を支援するため、スタディ・メイト(特別支援教育支援員)を特別支援学校において養成するとともに、連絡協議会や研修会を開催し市町村を支援する。
 併せて、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる小・中学校等への訪問相談を実施し、発達障害を含めた障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図る。
 (県立学校課)
- ・ **スポーツエキスパート派遣事業** [P19,26,41にも記載]
 学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
 (スポーツ・保健課)
- ・ **新地域スポーツ人材の活用実践支援事業** [P19,41にも記載]
 専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校高学年の体育の授業補助に派遣する。
 (スポーツ・保健課)
- ・ **学校運営の支援**
 学校図書館や学校行事などの運営を補助するボランティア活動を支援する。
 教職員OBのノウハウを活用する。
 (小中学校課)

(2) 地域ぐるみによる児童生徒の安全確保

- ・ **子どもの登下校安全対策事業**
 登下校時等の子どもの安全を確保するため、スクールガード・リーダーを配置するとともに、学校安全パトロール隊の機能強化や不審者情報の共有化等を図り、地域ぐるみの安全対策を推進する。
 (スポーツ・保健課)



学校安全パトロール隊
(氷見市立比美乃江小学校)

- ・ **防犯教室講習会の開催**
 学校の安全管理体制の充実を図るため、教職員・保護者等を対象として実施する。
 (スポーツ・保健課)

高等学校教育の推進

1 高校教育改革の推進

社会環境の変化や生徒の個性・価値観の多様化などに対応し、生徒が相互に切磋琢磨し、充実した高校生活を送ることができるよう、県立学校教育振興計画基本計画に基づく改革などに取り組む。

[富山県教育の振興]

- ・ 明日のとやまの教育創造事業 [P12 にも記載]
「明日のとやま教育創造懇話会」の開催 等 (教育企画課)
- ・ 新「明日のとやま教育創造基金」の創設 [P12, 30 にも記載]
教育活動の充実、教員の資質向上その他の学校教育の発展に関する施策を推進し、もって将来の富山県を担う人づくりに資するための基金を創設する。(県立学校課)

[県立学校教育振興計画の推進]

- ・ 県立学校教育振興計画推進費 [P20 にも記載]
県立学校の教育振興を図るための「基本計画」に基づき、学校の望ましい規模と配置など、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するための必要な施策を実施する。
- ・ 新 県立学校教育改革推進事業 [P20, 25, 27, 28 にも記載]
すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、科学教育、ものづくり教育、キャリア教育など生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。(県立学校課)

[県内教育研究団体との連携]

- ・ 県内各種教育研究団体等への活動助成 [P13 にも記載] (県立学校課)

2 自立する力を伸ばす教育の充実

生徒の自ら学び考える力や学ぶ意欲の向上を図るとともに、豊かな人間性と創造性をもって、自らを律し、社会の変化に主体的に対応できる力を育てる。

(1) 学力の向上

[創意ある教育活動の支援]

- ・ 新 県立学校教育改革推進事業 [P20, 25, 27, 28 にも記載]
すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。

例 探究的な活動・発展的学習の推進
(大学レベルの実験、先端技術の
学習等)
教員の授業力などのスキルアップ
(予備校講師の招へいや予備校へ
の教員派遣等)等
(県立学校課)



サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト
(氷見高校)

[学力向上のための指導方法等の研究の推進]

- ・ スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクールの指定
- ・ 学力向上拠点形成事業(高等学校)の指定
- ・ 環境・資源エネルギー教育推進事業の実施 (県立学校課)

[効果的な国際理解教育の推進]

- ・ 外国語指導助手〔ALT〕の配置 [P26にも記載] (県立学校課)

(2) 創造性の伸長

[創意ある教育活動の支援]

- ・ 新 県立学校教育改革推進事業 [P20,24,27,28にも記載]

すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。

例 ものづくり教育の推進(ロボットコンテスト等)、コミュニケーション能力の育成(ディベートコンテスト等)等 (県立学校課)

[文化活動等の促進]

- ・ 新 第36回全国高等学校総合文化祭富山大会の開催準備

平成24年に本県で開催予定の第36回全国高等学校総合文化祭富山大会に向け、新たに設置される専門部を支援するなど開催準備に取り組む。

- ・ 高等学校文化連盟等の支援

富山県高等学校文化祭開催に係る同連盟の活動を支援するとともに、吹奏楽の技術向上を目的としてプロの演奏家による実技指導事業を実施する。

(生涯学習・文化財室)

- ・ 文化活動の成果の全国への紹介と県外生との交流促進 [P18 にも記載]
全国高等学校総合文化祭の参加者や全国コンクールの出場者へ支援する。
(生涯学習・文化財室)

[学習に対する自発性や挑戦意欲の高揚]

- ・ 芸術・文化・科学等の様々な分野で優れた成果を収めた生徒の顕彰[P18 にも記載]
(教育企画課)

(3) 国際化への対応

- ・ 高校生の海外派遣事業の実施
- ・ 外国語指導助手〔ALT〕の配置 [P25 にも記載] (県立学校課)

(4) 生徒指導の充実

- ・ 拡 生徒育成サポート事業 [P16 にも記載]
 - ・ 「児童生徒育成支援会議」の開催、重大事故発生時に精神科医や警察OB等を派遣
 - ・ 臨床心理士等の専門家を生徒指導支援スタッフとして県立学校に派遣
 - ・ 弁護士（児童生徒育成支援会議メンバー）による学校法律セミナーの開催
- ・ 新サイバー対策支援事業 [P16 にも記載]
インターネットのブログやプロフ、携帯電話等を使ったいじめや犯罪等に児童生徒が巻き込まれないよう、IT企業から講師を招き、教師や保護者向けの研修会を開く。
(小中学校課)
- ・ 新スクールヘルスサポーター派遣事業 [P17,20,27 にも記載]
養護教諭OBを経験の浅い養護教諭のいる学校へ派遣し、校内での研修や個別の対応が求められる児童生徒への対応方法等について助言し、児童生徒が抱える現代的課題に適切に対処できる環境をつくる。
(スポーツ・保健課)
- ・ 24時間相談電話（いじめ等）の設置 [P16 にも記載]
児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、総合教育センターに24時間対応の「いじめ相談電話」を設置する。
(小中学校課)
- ・ 生徒の自己指導能力の育成
生徒がやり遂げた喜びや学ぶ喜びを味わえる学習活動の展開、役割分担を明確にしながら組織的・計画的に対応できる生徒指導の推進等により、社会の変化に主体的に対応できる自己指導能力を育成する。
(県立学校課)

(5) 健康・体力づくり

[運動部活動の振興]

- ・ スポーツエキスパート派遣事業（中・高等学校）[P19,23,41 にも記載]
学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
(スポーツ・保健課)

- ・ 生徒数の減少や完全学校週5日制への対応
複数校による合同運動部活動の実施など、生徒のスポーツニーズに応えた運動部活動を推進する。 (スポーツ・保健課)

[救急蘇生法講習の実施]

- ・ 教職員・生徒 A E D 講習推進事業 [P21,30 にも記載]
児童生徒の生命を守るため、緊急時に A E D (自動体外式除細動器) を活用した救急蘇生法を適切に実施できる体制を整備する。 (スポーツ・保健課)

[健康教育の推進]

- ・ 新スクールヘルスサポーター派遣事業 [P17,20,26 にも記載]
養護教諭 0B を経験の浅い養護教諭のいる学校へ派遣し、校内での研修や個別の対応が求められる児童生徒への対応方法等について助言し、児童生徒が抱える現代的課題に適切に対処できる環境をつくる。 (スポーツ・保健課)
- ・ 学校での健康教育等の推進と家庭における健康づくりの支援 [P20 にも記載]
児童生徒の健康診断結果等を分析し生活習慣病等の予防対策を実施する。
また、健康な生活習慣づくり、歯科保健、近視予防、性感染症予防、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等について、実践活動の研究や啓発普及を行う。 (スポーツ・保健課)

3 社会人としての意識を高める教育の充実

生徒の社会性や職業観、社会に積極的に貢献しようとする意欲と態度を育成するため、地域との連携も図りながら、職業・ボランティア体験、異年齢交流などの体験的な学習を充実する。

(1) 社会とふれあう心の育成

[社会性、主体性の育成]

- ・ 新 県立学校教育改革推進事業 [P20,24,25,28 にも記載]
すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。 (県立学校課)
例 社会性・規範意識の向上(インターンシップやボランティア活動等の体験活動)等
- ・ 新 中高生子育て理解教育推進事業
子育て理解の啓発教材を作成し、県立高校1年生全員に配布する。 (県立学校課)
- ・ 高校生あったかハートスキルアップ研修会事業 [P11 にも記載]
保育・老人介護等のボランティア体験を通して、高校生の地域社会への参画意識を醸成する。 (生涯学習・文化財室)

- 生徒が主体的に進める活動への支援
福祉・ボランティア活動やインターンシップ、生徒自身の問題を解決するための生徒会活動、学級活動等に対し、家庭や地域の教育力も活用しながら支援する。（県立学校課）
- 学校の教育活動全体を通しての取り組み
児童生徒に社会性や自立心、規範意識、思いやりの心などの豊かな人間性をはぐくみ、自由と規律がバランスよく身に付くよう努める。（県立学校課）
- 人権教育の推進 [P17,34 にも記載]
人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。
このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。（生涯学習・文化財室）

(2) キャリア教育の推進

[地域産業等との連携によるものづくり人材の育成]

- 新 県立学校教育改革推進事業 [P20,24,25,27 にも記載]
すべての県立学校において中長期ビジョンを策定し、生徒や学校の実態等に応じた実効性のある取り組みを推進する。

<例> 勤労観・職業観を育むキャリア教育の推進（インターンシップ、企業との連携協力による課題研究）
（県立学校課）



「ものづくり」の現場で学ぶ
（魚津工業高校）

- 新 高校生ものづくり人材育成事業
ものづくりを支える将来の専門的職業人及び地域産業界のニーズに応じた職業人の育成を実現するための事業を実施する。（県立学校課）

[インターンシップの推進]

- 高校生インターンシップ制度推進事業
高等学校が、地域、企業と連携しながら実施し、就業体験を通して生徒に望ましい職業観を身に付けさせる。（県立学校課）

4 地域に信頼される教育の推進

地域に開かれ信頼される高校教育の推進のため、学校教育情報の積極的な公表などによる学校運営の改善や学校耐震化など教育施設環境の改善を推進する。

(1) 学校運営の改善

- 学校評価の推進
学校の教育活動について、的確に評価を行いその結果を公表する学校評価を全県立学校で実施するとともに、その充実を図る。 (県立学校課)
- 学校評議員事業
学校評議員制度を全県立学校で実施する。 (県立学校課)
- 学校パワーアップ推進会議 [P12,32 にも記載]
教員が生徒と向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針 2008 (仮称)」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。 (教職員課)
- 学びの体験オープンハイスクール事業 [P22 にも記載]
中学3年生が、各高等学校の教育内容の理解を深め、明確な目的意識を持って進学できるようにするための体験入学週間を設けるとともに、地域への授業公開を進めることで中高の円滑な接続、地域に信頼される学校づくりを推進する。 (県立学校課)

(2) 魅力ある教育環境づくり

[情報化への対応]

- 「とやまマルチネット」による遠隔授業の実施 [P15 にも記載]
県域高速回線網「とやまマルチネット」を活用し、全県立学校に整備された校内LANのインターネット接続により、インターネットを利用した授業や、学校間又は大学との間での遠隔授業を行う。 (県立学校課)
- 情報に関する研究・研修等の充実 [P15 にも記載]
通信回線の大容量・高速化に対応した教育研究や、小・中・高等学校及び特別支援学校を交えた地域ネットワークに関する実践研究を推進するとともに、情報教育に関する研修・実習を充実する。 (教育企画課)

[県立学校の整備推進]

- 八尾高校ほか14校の耐震補強、呉羽高校の運動場整備等 (教育企画課)

[高校生の修学援助]

- 独立行政法人日本学生支援機構から移管された高校生への奨学金事業を実施 (県立学校課)

教員の資質の向上

1 研修の充実

教員が、優れた教育理念や指導技術を継承し、教育への情熱や使命感を高めるとともに、今日的な教育課題に対応した実践力や指導力の向上を図るため、教員研修等を改善・充実する。

(1) 教員研修の充実

- 創意と責任ある教育活動を展開できるよう、学校内における職務や経験等に配慮し、ライフステージに応じた研修や情報教育、学校組織マネジメント等今日的な課題に対応した研修の充実に努める。
特に、初任者研修、6年次教職員研修、11年次教職員研修等の年次研修において、「具体的な事例や体験を通して学ぶ研修」や「教職員としての自覚や使命感・倫理観を高める研修」の充実に努める。 (小中学校課)
- 現職教員を富山大学大学院、上越教育大学大学院へ派遣 (教職員課)
- 大学、研究機関、企業等への内地留学や海外研修の実施 (県立学校課、小中学校課)
- 大学院修学休業制度や認定講習制度を活用した、教員の専修免許状等の取得の促進や資質向上 (教職員課)
- 長期自主研修制度を活用した、多様な教育課題に対応できる教員の育成 (教職員課)
- 新教員の資質向上支援事業
退職教員や富山大学教授等を活用し、教員のニーズに応じた研修を支援し、教員の資質の向上を図る。 (県立学校課)
- 教師力向上支援事業
今日的な教育課題に対応していく資質を涵養するため、教員を国内外の教育事情視察などに派遣する。 (県立学校課)
- 新「明日のとやま教育創造基金」の設置 [P12,24にも記載]
教育活動の充実、教員の資質向上その他の学校教育の発展に関する施策を推進し、もって将来の富山県を担う人づくりに資するための基金を創設する。 (県立学校課)
- 教職員・生徒AED講習推進事業 [P21,27にも記載]
児童生徒の生命を守るため、緊急時にAED(自動体外式除細動器)を活用した救急蘇生法を適切に実施できる体制を整備する。 (スポーツ・保健課)

(2) 専門能力の研鑽

- 英語教員を対象とする研修の実施
英語によるコミュニケーションができる生徒の育成のために教員の指導力向上を図る。
(県立学校課)
- 生徒指導や教育相談にかかわる教員の資質向上
生徒指導セミナーや学校カウンセリング講座等の研修機会の充実を図る。
(県立学校課、小中学校課)
- 進路指導にかかわる教員の資質向上
進路指導講演会、事例発表や校種ごとに分かれての研究協議を実施する。
(県立学校課)
- 司書教諭の配置
すべての12学級以上の小・中・高等学校及び特別支援学校に司書教諭を配置するとともに、現職教員の司書教諭資格の取得に努める。
(教職員課)
- 特別支援教育研修の充実
複数の障害に対応した特別支援学校の配置や在籍する子どもの障害の重度・重複化に対応するため教員の資質向上を図る。
(県立学校課)
- 幼稚園教員の資質向上
基本的な生活習慣や態度を育て、豊かな感性や表現力を養う幼児教育の研修を充実する。
(小中学校課)
- 集団登山引率者講習会の開催
安全な登山の実施のため、教員を対象とした講習会を開催する。
(スポーツ・保健課)

(3) 富山大学との連携による取り組み

- 教員相互の連携協力
富山大学教員が県総合教育センターの客員教授等として、教員研修及び調査研究等に連携協力し、教員の資質向上と教育研究の一層の充実を図る。
一方、県教育委員会は、富山大学に教員を派遣し、教員志望の学生対象の教材研究等に関する講義に協力し、教員養成の充実を図る。
(県立学校課、小中学校課)
- 「富山学」推進事業
富山大学人間発達科学部の学生を対象とした必修専門科目(科目名 地域教材研究「富山学」)として開設する。本講義では、富山県に関する歴史・自然・産業・文化等富山県の特色ある内容を取り上げ、地域に対する理解を深めることを通して、富山県の教員としての情熱・希望・使命感を高めるとともに、教材開発などの実践的指導力の向上を図る。
(小中学校課)

2 適切な人事管理と事務改善

学校の教育力の向上のため、優秀な人材の採用・登用や指導力不足教員対策、事務改善による教員が子どもと向き合いやすい環境の整備等を推進する。

[人材の採用、登用]

- ・ 学校教育をめぐる様々な課題に対応できる使命感と向上心にあふれ、指導力に富んだ個性豊かな人材の採用を図る。
- ・ 優秀な若手教員を管理職に積極的に登用し、学校教育全体の活性化と教職員の意欲向上を図る。 (教職員課)

[教員の指導力回復]

- ・ 学校パワーアップ事業(指導力向上特別研修事業)
指導が不適切と判定された教員に対して、指導力回復のための研修を実施し、学校現場への復帰を支援する。 (教職員課、県立学校課、小中学校課)

[教員評価制度の実施]

- ・ 教員評価事業
県内の小・中・高等学校及び特別支援学校で、引き続き教員評価制度を実施する。 (教職員課)

[学校における事務改善]

- ・ 学校パワーアップ推進会議 [P12,29にも記載]
教員が子どもと向き合いやすい環境を整え、学校教育の質の維持向上、教職員の職務能率の向上と健康増進を図り、もって、学校の組織力を高めるために、「とやま学校パワーアップ方針2008(仮称)」に基づき、「学校パワーアップ推進会議」において、学校における事務改善策等の検討及び点検を行う。 (教職員課)

3 健康管理・福利厚生 の充実

学校教育を担う教職員が、心身とも健康で、意欲と使命感を持って教育活動に専念できるよう、健康管理及び福利厚生 の充実に努める。

(1) 教職員の心と体の健康管理の充実

[セルフケアとカウンセリングの推進]

- ・ 人間ドック、一日総合健診、女性検診、ストレスドックの実施
- ・ リラックス体験の実施
- ・ 心の健康管理医によるカウンセリングの実施 等 (小中学校課)

[疾病の未然防止・早期対策]

- ・ 結核健診及び生活習慣病予防健診の実施
- ・ 生活習慣病予防健診結果に基づく事後管理健診及び保健指導の実施
- ・ 長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診の実施

(小中学校課)

(2) 福利厚生事業の充実等

[健康増進や余暇の有効利用のための環境整備]

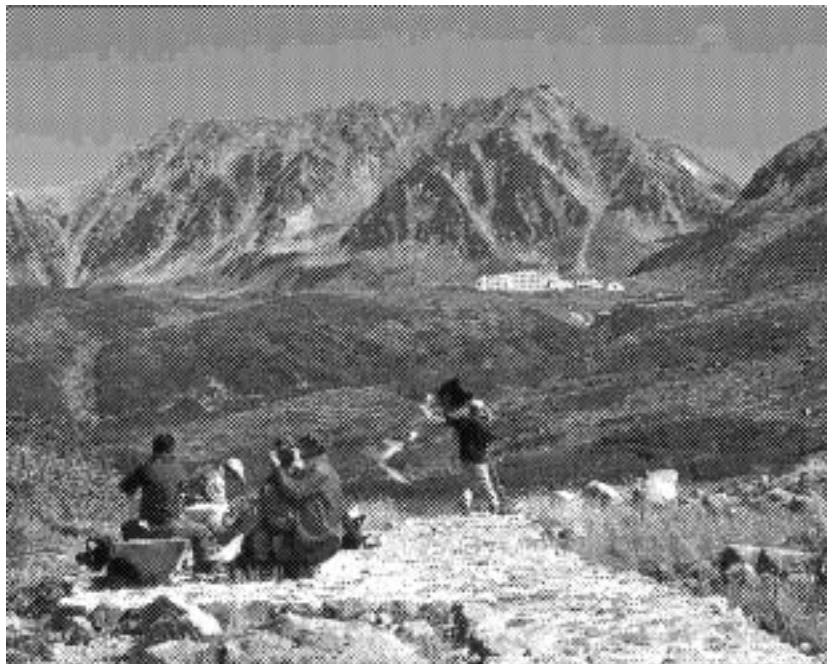
- ・ 健康・余暇活動の促進
- ・ 小・中・高等学校及び特別支援学校での休憩のための環境整備
- ・ 「水曜リフレッシュ運動」の推進
毎週水曜日をリフレッシュデーとし、教職員が家族との団らんや趣味の時間を持ち、心身のリフレッシュを図る。

(小中学校課)

[教職員の生涯生活設計の支援]

- ・ ライフプランセミナーや講演会の開催

(小中学校課)



生涯をととした学びの推進

あらゆるライフステージにおいて県民一人ひとりが自由に多様な学習機会を享受し、自己実現を図るとともに、学習の成果が地域ボランティアの活動など地域社会に活かすことができる環境づくりを推進する。

特に、退職時期を迎える団塊の世代の生きがいづくりにつながる学習機会の充実やボランティア指導者等の育成を支援する「人材育成型」事業の充実を図る。

1 多様な学習活動の支援

高齢化や情報化、グローバル化の進展、価値観やライフスタイルの変化に伴い、拡大、多様化、高度化している県民の学習ニーズに応える学習機会の提供や県民の主体的な活動の支援を図る。

[各種センターを拠点とした学習の場や情報の提供]

- ・ 県民カレッジ本部、
新川・高岡・砺波各地区センター
の運営



県民カレッジ高岡地区センター(ウイング・ウイング高岡 7F)

- ・ 新 県民カレッジ 20 周年記念フェスティバルの開催
全国に先駆けて開設した県民カレッジが 20 周年を迎えることから、本部及び各地区センターにおいて多彩な記念行事を開催する。
- ・ 富山県映像センターの運営

(生涯学習・文化財室)

[基本的人権の尊重]

- ・ 人権教育の推進 [P17,28 にも記載]
人類普遍の原理である自由・平等の原則と日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、社会の中に根強く残っている不合理な差別をなくし、基本的人権を尊重する精神の涵養と実践力の高揚を図る。

このため、人権教育に関する研修を充実するとともに、啓発資料を作成、配布し、人権尊重についての認識をさらに深めるよう努める。

(生涯学習・文化財室)

2 県民の学習を支える基盤整備

県民の主体的、自発的な学習活動を促す基盤となる、生涯学習に関わる大学・民間・行政などの相互の適切な連携・学習サービス提供や、県民の学習活動を支えるボランティアやリーダーの育成を図る。

[ボランティア指導者の育成]

- ・ はつらつ学びのリーダー育成事業
社会貢献の希望を持ちながら躊躇している人々に、ボランティア指導者としての必要な知識・技能の習得を支援するとともに、活動の機会と場を提供する。

(生涯学習・文化財室)



はつらつ学びのリーダー育成セミナー

[学習支援ネットワークの充実]

- ・ とやま学遊ネットの運用
生涯学習情報のリアルタイムの提供、双方向化等内容を充実する。

(生涯学習・文化財室)

[地域の力の再構築]

- ・ 「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業 [P11にも記載]
地域住民による交流活動、体験活動や地域の様々な課題の解決に取り組む活動を通じて、地域のもつ優れた力の再構築を促進する。

(生涯学習・文化財室)

[社会教育関係団体の活動支援]

- ・ 青少年教育、女性教育、成人教育等の普及啓発を实践する社会教育団体の支援
- ・ 富山県青年議会の開催

(生涯学習・文化財室)

[県立図書館の充実]

- ・ 県立図書館のサービス向上と利用促進

(生涯学習・文化財室)

伝統文化の保存・継承

伝統芸能など伝統ある地域文化や文化遺産の保存・承継が図られるなかで、郷土への誇りと愛着が育まれることを目指し、県内の文化財の保護と活用を推進する。とりわけ、世界文化遺産登録への活動を通じて、富山の魅力の再発見、全国への情報発信に努める。

1 文化財の保存・活用を担う人づくり

県民一人ひとりが、文化財に深い理解と愛着を持ち、その保存・活用に積極的に参加していくよう、幼い頃から文化財を大切にしている心の涵養を図るとともに、ボランティアの育成等を通じて、文化財保護への県民参加を促進する。

- **いきいき文化財博士活用推進事業**

文化財ボランティアの活動の充実と後継者の育成を図るとともに、その活用により、子どもたちの身近な文化財に対する愛護意識を醸成する。

- **子ども考古学事業**

小学校等への「出前授業」、子ども向けの企画展や考古学講座を開催し、子どもの文化財を大切にしている心を育てる。

(生涯学習・文化財室)

2 文化財を生かしたふるさとづくり

身近にある地域の魅力の再発見に向けて、本県の貴重な文化財の指定・登録を進めるとともに、文化財の保存の推進、公開と活用を図る。特に、世界文化遺産登録への活動の一環として未指定文化財の国指定に向けた支援を行う。

- **新世界文化遺産推進事業**

世界文化遺産登録候補として提案された「近世高岡の文化遺産群」と「立山・黒部」に含まれる未指定文化財の国指定に向けた地元自治体の調査事業を支援する。



「立山・黒部」白岩砂防堰堤

- とやま文化財百選事業
郷土の誇りとして後世に保存・継承すべき文化財を選定する。(20年度テーマ：城跡)
所有者や地域による愛護意識の向上を図る。
- 国・県指定文化財の保存修理事業への支援
山町筋の保存修理、五箇山の合掌屋根葺き替えなど
- 国指定重要文化財勝興寺の本坊等の
保存修理(大広間など)事業の支援



「近世高岡の文化遺産群」勝興寺

- 砺波平野の散村としての文化的景観に係る調査の支援

(生涯学習・文化財室)

3 文化財の保存・活用のネットワークづくり

県民や文化財関係機関等の協働による文化財公開のネットワークの構築、並びに県民にとって活用しやすい文化財情報の提供に努める。さらに他府県との協働による文化財の公開事業にも取り組む。

埋蔵文化財センターでは、特別展、一般向け企画展の外、子ども向け企画展や考古学講座を開催するなど、子どもたちが歴史と文化に触れる機会を提供する。

- 新第50回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会の開催
同ブロック12府県内に伝承されている価値の高い民俗芸能の鑑賞を通して、伝統文化に対する理解と認識を深め、併せて出演芸能の解説書等を作成し、無形民俗文化財の保存・伝承を図る。
- 「富山県デジタル文化財ミュージアム」の運営
ホームページで県内の優れた文化財の魅力を発信する。
- 埋蔵文化財センター特別展、企画展の開催
特別展「飛越交流 - 飛驒の考古学 -」、企画展「大発掘! とやま - 開発と保存の時代 -」など、近年の発掘調査の成果を県民に紹介し、埋蔵文化財に対する理解を深める。
また、子ども向け企画として、火おこしや玉づくりを体験する「ふるさと考古学教室」や実際に発掘を経験する「考古学キッズ」等を実施し、埋蔵文化財を大切に作る心を培う。

(生涯学習・文化財室)

スポーツの振興

県内各地の充実したスポーツ施設を活用し、優秀な指導者や選手等に活動の場を提供して、競技力の維持・向上に努めるとともに、県民一人一人が、その目的や好みに応じてスポーツを楽しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指す。

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり

県民の誰もが、身近な施設で、一人ひとりの目的や好みに応じてスポーツ活動を楽しめる環境づくりのため、総合型地域スポーツクラブの育成・普及や全国スポーツ・レクリエーション祭などの魅力あるスポーツ大会等の開催に努める。

(1) スポーツを楽しむ環境づくり

- ・ 県営体育施設の利用促進
- ・ 県立学校の体育館、グラウンド等の地域住民への開放
- ・ 「とやまスポーツ情報ネットワーク」の活用促進
インターネットによりスポーツ情報を手軽に入手・発信できる環境を整備する。
- ・ 福光射撃場環境保全対策事業
安全で健康的な生活環境の確保のため、一時保管中の鉛弾混じり土壌を処分する。
(スポーツ・保健課)

(2) 総合型地域スポーツクラブの全県展開

豊かなスポーツ社会実現のため、各市町村において子どもから高齢者まで生涯にわたって気軽に、身近な施設で、目的に応じたスポーツにいつでも親しむことができる総合型地域スポーツクラブの育成と普及に努める。

- ・ スポーツ振興くじ(toto)の活用や2000年国体記念基金を活用した補助制度による市町村の取り組みへの支援
- ・ 富山県広域スポーツセンターへの専任クラブマネージャーの配置
- ・ 市町村スポーツ施設等への派遣スポーツ専門員の派遣 [P40にも記載]
- ・ 組織強化のためのNPO法人(特定非営利活動法人)化の推進
(スポーツ・保健課)

(3) スポーツ参加を促す機会づくり

[参加機会の拡充・奨励によるスポーツ人口の拡大]

- ・ 新第23回全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備事業
平成22年度「全国スポーツ・レクリエーション祭」開催に向け、大会のスローガン及びマスコットの募集などの準備を行う。

- ・ スポーツ・レクリエーション普及振興事業
生涯スポーツ協議会加盟団体の交流大会の開催等を支援する。
- ・ 県民スポーツ・レクリエーション祭等各種イベントの開催
- ・ 県民のスポーツ大会合同総合開会式の開催

県が主催しているスポーツ大会（県民体育大会、県民スポーツ・レクリエーション祭等）の合同総合開会式を開催する。



県民のスポーツ大会合同総合開会式

- ・ 新とやま元気ウォークラリーの開催
子どもから高齢者まで、県民が一体となって、運動習慣の定着化、体力の向上を図ることを目的とするウォーキング・イベントを県内2か所で開催する。

（スポーツ・保健課）

[全国的・国際的大会等の開催及び出場選手への支援]

- ・ 全国的・国際的大会開催補助事業
- ・ 国民体育大会への本県選手の派遣
- ・ 富山県駅伝競走大会の支援

（スポーツ・保健課）

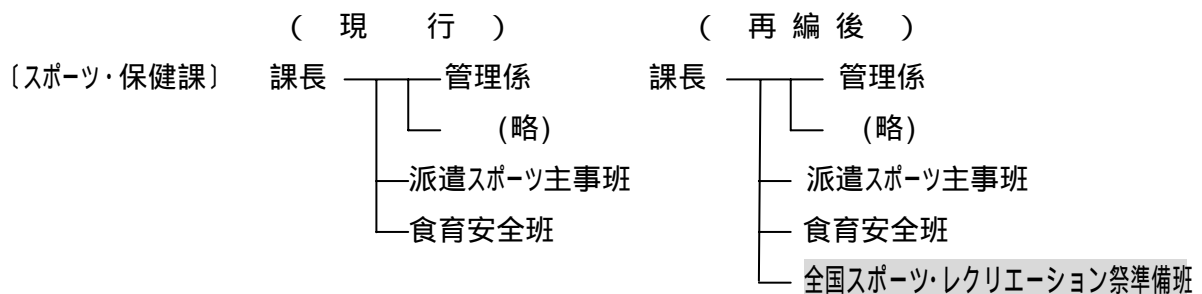
[スポーツを通じた国際交流の推進]

- ・ 「環日本海インターハイ親善交流大会」(中国開催)への高校生の派遣

（スポーツ・保健課）

(4) 教育委員会の組織機構の見直し

平成22年度に本県で開催予定の第23回全国スポーツ・レクリエーション祭の準備を進めるため、スポーツ・保健課に「全国スポーツ・レクリエーション祭準備班」を新たに設置する。



2 スポーツを支える人材の養成・確保

県民のスポーツ活動の多様化、高度化に対応できるスポーツ指導者の養成確保、及びスポーツ団体の育成・支援に努める。

(1) スポーツ指導者の養成・確保

[指導者の養成、資質向上]

- ・ スポーツボランティアリーダーの育成
平成 22 年度「全国スポーツ・レクリエーション祭」等の全国的大会を支えるスポーツボランティアリーダーを養成する。
- ・ 新地域スポーツ指導者育成推進事業
スポーツ指導者育成のための講習会等を開催する。
- ・ 派遣スポーツ主事の全市町村への配置
市町村の生涯スポーツ振興を支援する。
- ・ 市町村スポーツ施設等への派遣スポーツ専門員の派遣 [P38 にも記載]
総合型地域スポーツクラブの育成等を支援する。
- ・ 県体育指導委員研修会や各種研修会の開催
- ・ 中高年安全登山指導者講習会の開催
富山県山岳連盟等と連携し、安全登山を指導できるリーダーを養成する。

(スポーツ・保健課)

[県民に元気を与える顕著な活躍をした個人、団体の顕彰]

- ・ 「元気とやまスポーツ大賞」の授与 (スポーツ・保健課)

(2) スポーツ団体の育成・支援

- ・ 富山県体育協会の活動支援
- ・ 富山県生涯スポーツ協議会や加盟種目団体の活動支援
- ・ 中学校体育連盟や高等学校体育連盟、スポーツ少年団の活動支援
- ・ 新全国中学校体育大会実行委員会への開催支援 [P42 にも記載]
平成 20 年度全国中学校体育大会の大会実行委員会への支援を行う。

(スポーツ・保健課)

3 学校等における体育・スポーツの充実

運動好きで「たくましい心と体をもった子ども」の育成を図るため、学校・家庭・地域が連携し、幼児や児童生徒の運動意欲の向上と体育・スポーツ活動の充実に努める。

また、中学校・高校の運動部活動の活性化を図るため、地域やスポーツ関係団体等と連携を図り、指導者等の養成・確保に努める。

[運動好きでたくましい子どもの育成]

- ・ 体力づくりノート作成（みんなでチャレンジ 3015）事業 [P18 にも記載]
幼児期からの体力向上を図るプログラムにのっとった新しい体力づくりノート（小学生対象）を作成し、全小学生に配布する。
- ・ 新子どもの体力向上推進フォーラム [P19 にも記載]
幼稚園・保育所、学校、家庭、地域が連携した子どもの体力向上のための取り組みを推進するため、「子どもの体力向上推進フォーラム」を開催する。
- ・ 新地域スポーツ人材の活用実践支援事業 [P19,23 にも記載]
専門的で高い技術指導力を持つ地域のスポーツ人材を、小学校高学年の体育の授業補助で派遣する。

（スポーツ・保健課）

[運動部活動の振興]

- ・ スポーツエキスパート派遣事業（中・高等学校）[P19,23,26 にも記載]
学校の運動部活動へスポーツエキスパート(地域の優れたスポーツ指導者)を派遣する。
- ・ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業
運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の充実を図るため、スーパーコーチ（指導経験豊かなスポーツ指導者）を派遣する。

（スポーツ・保健課）

4 全国や世界で活躍できる選手の育成

全国や世界の舞台で活躍する選手を育成するため、県体育協会、関係機関や企業など県民が一体となって、将来有望な人材の発掘や指導者の養成を進めるなど、選手強化の推進に努める。

(1) 競技力の維持と向上

- ・ ジュニア期からの一貫指導体制の推進
- ・ 競技団体ごとの強化拠点の整備
- ・ 企業・地域クラブチームの積極的な支援

（スポーツ・保健課）

(2) 競技人口の拡大と人材の育成

- ・ 未来のアスリート発掘事業
小学生に対する競技スポーツの普及を目的とした教室や練習会に対して支援するとともに、将来のスポーツ界を担う人材の育成を支援する。

（スポーツ・保健課）

- ・ 拡 元気とやまスポーツ道場
拠点スポーツ施設等を活用し、競技ごとに豊かな素質を持つ中・高校生 of 長期的な育成・強化を図る。また、新たに2競技を追加する。(計18競技)
- ・ 中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業
運動部活動顧問の指導力向上や部活動運営の充実を図るため、スーパーコーチ(指導経験豊かなスポーツ指導者)を派遣する。
- ・ 新全国中学校体育大会実行委員会への開催支援 [P40にも記載]
平成20年度全国中学校体育大会の大会実行委員会への支援を行う。
- ・ 世界で活躍できる選手を育成するための一貫指導体制の確立
- ・ 中・高校生・成年の合同合宿や長期合宿遠征等の強化活動への支援
- ・ 県民の関心の高い駅伝、高校野球やサッカーの強化

(スポーツ・保健課)

(3) 指導者の資質向上や選手の意識改革、競技力向上のサポート

- ・ 国内トップレベルの指導者やスポーツ医・科学の専門家の招へい
- ・ スポーツ医・科学的トレーニングの推進
- ・ 専門医によるメディカルチェックやスポーツ・クリニックの実施
- ・ 競技団体の高額特殊備品購入の支援

(スポーツ・保健課)



全国中学校体育大会

平成20年度 富山県教育委員会 主要・新規事業

(単位 千円)

家庭や地域における健やかな子どもの育成

1 家庭における健やかな成長の促進（家庭の教育力の向上）

(1) 親の学びの支援

親を学び伝える学習プログラム普及事業	(2,200)
・親を学び伝えるフォーラムの開催支援	
・学習プログラム普及講座の開催	
新 家庭教育支援基盤形成事業指導費	(200)
新 家庭教育支援基盤形成事業（国委託事業）	(36,000)
家庭教育総合相談事業	(10,632)
・家庭教育カウンセリングの実施	
・子育てほっとライン（家庭教育 24 時間電話相談）の実施	
・子育て情報バンクの運用（ホームページ、電子メールの活用）	
家庭教育かわら版事業	(5,400)
・家庭教育に関する情報紙の発行	
新 進んで学ぶとやまっ子支援事業	(2,000)
・学習習慣の定着等を図る保護者向けリーフレットの作成と活用	

(2) 親子の自然体験の促進

とやま子育て自然体験事業	(3,000)
・市町村が行う親子の宿泊型自然体験活動への助成	

(3) 望ましい生活習慣の定着

「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業〔再掲〕	
・食育推進モデル事業	[2,000]
・健康づくりノート（とやまゲンキッズ作戦）を活用した健康教育の推進	[1,500]
・保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実	[6,000]

2 地域での豊かな心の育成（地域の教育力の充実）

(1) 放課後の子どもの居場所づくりの推進

放課後子ども教室推進事業	(47,000)
--------------	----------

(2) 地域に学ぶ活動の推進

新 公民館わくわくどきどき自然体験事業	(2,000)
「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業（国委託事業）	(5,000)
高校生あったかハートスキルアップ研修会事業	(800)
子どもとやま県議会事業	(1,500)

(3) 青少年教育施設の運営

青少年自然の家運営事業	(95,007)
立山荘運営事業	(18,817)

学校教育の充実

義務教育等の充実

1 富山の教育の継承と創造

(1) 学校運営の改善

明日のとやまの教育創造事業	(4,000)
・「明日のとやま教育創造懇話会」の開催等	
新 明日のとやま教育創造基金積立事業費	(100,000)
学校パワーアップ推進事業〔再掲〕	[200]

(2) 富山の教育資源の活用

「授業の達人」活用事業(授業力向上アドバイザー)〔再掲〕	[800]
教育研究団体助成費	(9,030)

2 確かな学力の育成

(1) 少人数教育の推進

少人数教育推進事業	(142,057)
情報教育特別非常勤講師の配置	(2,570)
新 中1学級支援事業	(61,093)
新 小学校専科教員等配置事業	(40,394)

(2) 学力の定着と向上

拡 とやま型学び育成支援事業	(8,800)
小・中学校授業力向上対策事業	(1,200)
新 進んで学ぶとやまっ子支援事業〔再掲〕	[2,000]
・学習習慣の定着等を図る保護者向けリーフレットの作成と活用	
理科支援員等配置事業(国委託事業)	(21,077)
小学校英語教育推進事業(国委託事業)	(10,094)
子どもの読書活動推進事業	(2,900)
「授業の達人」活用事業(授業力向上アドバイザー)	(800)
学びのアシスト推進事業	(1,600)

(3) 情報化・国際化への対応

ア 情報化への対応

教育ネット利用事業	(22,282)
総合教育センター運営費(一部)	(11,920)

イ 国際化への対応

帰国・外国人児童生徒受入促進事業	(国委嘱事業)
外国人・帰国児童生徒教育研究事業	(109)
外国人相談員の配置	(3,572)

3 健やかな心と体の育成

(1) 児童生徒指導の充実、いじめ・不登校等への対応

拡 いじめ総合対策事業	(52,900)
・新 小学校へのスクールカウンセラー配置	(11,950)
・スーパーバイザーの配置	(12,620)
・新 スクールソーシャルワーカーの配置(国委託事業)	(20,000)
・新 サイバー対策支援事業	(650)
・新 いじめ未然防止に向けた社会性育成事業(国委託事業)	(300)

・ 24 時間相談電話（いじめ等）の設置	(6,930)	
・ いのちの教育推進事業	(450)	
スクールカウンセラー配置事業		(76,662)
・ スクールカウンセラー、カウンセリング指導員の配置		
拡 生徒育成サポート事業		(5,600)
問題を抱える子ども等の自立支援事業（国委託事業）		(14,839)
子どもと親の相談員の配置		(4,737)
新 スクールヘルスサポーター派遣事業		(2,000)
心のサポーター派遣事業		(675)
子どもほっとライン事業		(2,763)
人権教育総合推進事業〔再掲〕		[2,042]
(2) 社会への対応		
社会に学ぶ 14 歳の挑戦事業		(17,998)
(3) 体験学習の推進		
ア ふるさと学習や地域交流の推進		
豊かな体験活動推進事業		(4,775)
イ 芸術・文化に親しむ心の育成		
学校巡回劇場		(1,418)
中学校文化連盟への助成		(1,800)
プロの演奏家による学校吹奏楽技術指導の実施		(1,000)
全国大会出場者に対する助成		(1,700)
学習活動全国大会成績優秀者褒賞		(2,000)
(4) 児童生徒の健康づくり		
体力づくりノート作成（みんなでチャレンジ3015事業）〔再掲〕		[5,176]
新 子どもの体力向上推進フォーラム（国委託事業）〔再掲〕		[2,000]
新 地域スポーツ人材の活用実践支援事業（国委託事業）〔再掲〕		[3,200]
スポーツエキスパート派遣事業（606人）〔再掲〕		[15,938]
「朝から元気とやまっ子」食育・健康教育推進事業		
・ 食育推進モデル事業		(2,000)
・ 健康づくりノートを活用した健康教育の推進		(1,500)
・ 保健医療機関との連携による子どもの心身の健康管理の充実		(6,000)
新 スクールヘルスサポーター派遣事業〔再掲〕		[2,000]
学校での健康教育の推進と家庭における健康づくりの支援		
・ 健康づくり運動の推進		(1,460)
4 特別支援教育の充実		
(1) 特別支援教育改革の推進		
県立学校教育振興計画推進費〔再掲〕		[6,000]
新 県立学校教育改革推進事業〔再掲〕		[20,000]
(2) 障害のある子どもの教育の充実と支援体制の整備		
新 発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業		(国委嘱事業)
富山型デイサービス・特別支援学校連携事業		(500)
特別支援学校インターンシップ推進事業		(1,557)
拡 特別支援学校医療的ケア体制整備事業		(6,215)
スタディ・メイトサポート事業		(1,500)
特別支援学校通学運営費		(90,687)

- (3) 共生・共育の推進
特別支援学校ふれあい交流活動事業費 (1,076)
- (4) 安全、安心、快適な教育環境の整備
特別支援学校の整備推進
・特別支援学校建設事業費 (74,700)
改築実施設計、校舎改修（富山ろう学校）
・学校修繕費 (113,000)
校舎等の修繕、トイレ改修、安全対策設備の設置、
埋設ガス配管の改修など
・特別支援学校設備充実費 (22,758)
パソコン及び障害に対応した情報機器の整備など
教職員・生徒AED講習推進事業〔再掲〕 [1,000]

5 県民みんなで育てる教育の推進

- (1) 地域、大学等との連携の促進
学びのアシスト推進事業〔再掲〕 [1,600]
理科支援員等配置事業（国委託事業）〔再掲〕 [21,077]
心のサポーター派遣事業〔再掲〕 [675]
新 発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業(ステージ・メイトジュニア)〔再掲〕（国委嘱事業）
幼・保・小育ちの架け橋事業 (558)
学びの体験オープンハイスクール事業〔再掲〕 [810]
社会に学ぶ14歳の挑戦事業〔再掲〕 [17,998]
スタディ・メイトサポート事業〔再掲〕 [1,500]
スポーツエキスパート派遣事業（606人）〔再掲〕 [15,938]
新 地域スポーツ人材の活用実践支援事業（国委託事業）〔再掲〕 [3,200]
教職員OBによる学校ボランティア活動支援事業 (2,250)
- (2) 地域ぐるみによる児童生徒の安全確保
子どもの登下校安全対策事業 (36,000)
防犯教室講習会 (国委嘱事業)

高等学校教育の推進

1 高校教育改革の推進

- 明日のとやまの教育創造事業〔再掲〕 [4,000]
・「明日のとやま教育創造懇話会」の開催等
明日のとやま教育創造基金積立事業費〔再掲〕 [100,000]
県立学校教育振興計画推進費 (6,000)
新 県立学校教育改革推進事業 (20,000)
教育研究団体助成費〔再掲〕 [9,030]

2 自立する力を伸ばす教育の充実

- (1) 学力の向上
新 県立学校教育改革推進事業〔再掲〕 [20,000]
スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール事業 (国委嘱事業)
学力向上拠点形成事業 (国委嘱事業)
環境・資源エネルギー教育推進事業（国委託事業） (8,000)
国際理解教育推進事業（ALT） (195,519)

(2) 創造性の伸長		
新 県立学校教育改革推進事業〔再掲〕		[20,000]
新 第36回全国高等学校総合文化祭富山大会の開催準備		(1,000)
県高等学校文化祭開催への助成		(5,330)
プロの演奏家による学校吹奏楽技術指導の実施〔再掲〕		[1,000]
全国高等学校総合文化祭参加助成		(3,416)
全国大会出場者に対する助成〔再掲〕		[1,700]
学習活動全国大会成績優秀者褒賞〔再掲〕		[2,000]
(3) 国際化への対応		
高等学校生徒海外派遣事業		(8,276)
国際理解教育推進事業(A L T)〔再掲〕		[195,519]
(4) 生徒指導の充実		
拡 生徒育成サポート事業〔再掲〕		[5,600]
新 サイバー対策支援事業〔再掲〕		(650)
新 スクールヘルスサポーター派遣事業〔再掲〕		[2,000]
24時間相談電話(いじめ等)の設置〔再掲〕		[6,930]
(5) 健康・体力づくり		
スポーツエキスパート派遣事業(606人)〔再掲〕		[15,938]
教職員・生徒A E D講習推進事業		(1,000)
学校での健康教育の推進と家庭における健康づくりの支援〔再掲〕		
・健康づくり運動の推進		[1,460]
3 社会人としての意識を高める教育の充実		
(1) 社会とふれあう心の育成		
新 県立学校教育改革推進事業〔再掲〕		[20,000]
新 中高生子育て理解教育推進事業		(750)
高校生あったかハートスキルアップ研修会事業〔再掲〕		[800]
人権教育総合推進事業〔再掲〕		[2,042]
(2) キャリア教育の推進		
新 県立学校教育改革推進事業〔再掲〕		[20,000]
新 高校生ものづくり人材育成事業(国委託事業)		(20,000)
高校生インターンシップ制度推進事業		(674)
4 地域に信頼される教育の推進		
学校評議員事業		(2,270)
学校パワーアップ推進事業〔再掲〕		[200]
学びの体験オープンハイスクール事業		(810)
教育ネット利用事業〔再掲〕		[22,282]
総合教育センター運営費(一部)〔再掲〕		[11,920]
県立学校の整備推進		
・高等学校校舎等リフレッシュ事業費		(839,800)
校舎耐震補強(八尾高校ほか14校)		
・運動場等整備費		(156,881)
運動場改修(呉羽高校)ほか		
・学校環境改善費		(2,056)
下水道負担金ほか		

・学校修繕費	(557,000)
校舎等の修繕、トイレ改修、放送設備等の整備、埋設ガス配管の改修など	
・科学技術教育設備充実費	(261,465)
産業教育設備、理科教育設備、定時制教育設備、 教育用コンピュータ、校内LAN整備（パソコンの更新）	
奨学資金の貸与	(54,749)

教員の資質の向上

1 研修の充実

教員研修推進費	(7,124)
現職教員大学院派遣	(10,293)
教員内地留学・海外研修等推進費	(2,624)
教員カウンセラー養成事業	(672)
教育職員免許認定講習会の開催	(1,406)
新 教員の資質向上支援事業	(1,300)
教師力向上支援事業	(4,000)
明日のとやま教育創造基金積立事業費〔再掲〕	[100,000]
教職員・生徒AED講習推進事業〔再掲〕	[1,000]
英語教員集中研修	(358)
進路指導推進事業費	(182)
司書教諭講習会への派遣	(361)
特別支援教育障害種別研修	(711)
集団登山引率者講習会の開催	(681)

2 適切な人事管理と事務改善

指導力向上特別研修事業	(9,217)
教員評価事業	(500)
学校パワーアップ推進事業	(200)

3 健康管理・福利厚生の充実

(1) 教職員の心と体の健康管理の充実

健康管理事業の充実	(39,426)
・人間ドック、一日総合健診（指定年齢）、女性検診の実施	
・ストレスドック、リラックス体験の実施	
疾病の未然防止・早期対策	(34,100)
・定期健康診断（結核健診・生活習慣病予防健診）の実施	
・生活習慣病予防健診の結果に基づく事後管理健診及び保健指導の実施	
・長時間勤務教職員に対する医師による面接指導と臨時健診の実施	
・心の健康管理医によるカウンセリング体制の整備	

(2) 福利厚生事業の充実等

健康・余暇活動促進事業	(4,988)
生涯生活設計支援事業	(3,687)

生涯をととした学びの推進

1 多様な学習活動の支援

県民カレッジ本部運営費	(60,315)
県民カレッジ地区センター運営費	(39,638)

新 県民カレッジ 20 周年記念フェスティバルの開催	(3,000)
富山県映像センターの運営	(8,702)
人権教育総合推進事業	(2,042)

2 県民の学習を支える基盤整備

はつらつ学びのリーダー育成事業（県民カレッジ本部運営費内）	(1,500)
生涯学習情報ネットワーク事業（とやま学遊ネットの運営）	(14,308)
「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業（国委託事業）〔再掲〕	[5,000]
社会教育団体の活動支援	(34,557)
富山県青年議会事業	(800)
図書館費	(129,997)

伝統文化の保存・継承

1 文化財の保存・活用を担う人づくり

いきいき文化財博士ネットワーク事業	(130)
いきいき文化財博士活用推進事業補助金	(300)
子ども考古学事業	(878)

2 文化財を生かしたふるさとづくり

新 世界文化遺産推進事業	(3,500)
とやま文化財百選事業	(774)
山町筋の保存修理、五箇山の合掌屋根葺き替えなど、 国・県指定文化財保存修理事業への支援	(78,500)
勝興寺大広間等保存修理事業（国・県指定文化財保存修理事業内）	(18,000)
砺波平野の散村文化的景観保護（国・県指定文化財保存修理事業内）	(1,000)

3 文化財の保存・活用のネットワークづくり

新 第 50 回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会の開催	(8,200)
埋蔵文化財センター企画展事業	(3,794)

スポーツの振興

1 県民がスポーツに親しむ環境づくり

(1) スポーツを楽しむ環境づくり

体育施設整備管理費	(566,273)
スポーツ施設のリフレッシュ	(4,263)
学校体育施設の開放と利用の促進	(6,114)
福光射撃場環境保全対策	(87,000)

(2) 総合型地域スポーツクラブの全県展開

総合型地域スポーツクラブ育成支援事業	(12,720)
広域スポーツセンターの運営 ・総合型地域スポーツクラブに対するスタッフの派遣等	(3,300)

(3) スポーツ参加を促す機会づくり

ア 参加機会の拡充・奨励

新 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備事業	(14,000)
スポーツ・レクリエーション普及振興事業費補助金	(6,800)

県民スポーツ・レクリエーション祭の開催	(4,330)
全国スポーツ・レクリエーション祭派遣に対する助成	(2,913)
県民のスポーツ大会合同総合開会式開催	(1,000)
新 とやま元気ウォークラリーの開催	(2,200)
全国的・国際的大会等の誘致開催	(1,800)
国民体育大会への本県選手への派遣	(79,661)
県駅伝競走大会の開催	(2,700)
イ スポーツを通じた国際交流の推進	
環日本海インターハイ親善交流大会への派遣	(2,600)
2 スポーツを支える人材の養成・確保	
(1) スポーツ指導者の養成・確保	
全国スポーツ・レクリエーション祭ボランティアリーダー研修	(900)
新 地域スポーツ指導者育成推進事業(国委託事業)	(3,600)
体育指導委員研修(体育指導委員協議会へ補助)	(1,200)
中高年安全登山指導者講習	(400)
元気とやまスポーツ大賞	(1,000)
(2) スポーツ団体の育成・支援	
富山県体育協会に対する支援	(69,574)
富山県生涯スポーツ協議会に対する助成	(13,476)
中体連、高体連及びスポーツ少年団に対する助成	(30,981)
新 平成20年度全国中学校体育大会開催のための助成	(14,400)
3 学校等における体育・スポーツの充実	
体力づくりノート作成(みんなでチャレンジ3015事業)	(5,176)
新 子どもの体力向上推進フォーラム(国委託事業)	(2,000)
新 地域スポーツ人材の活用実践支援事業(国委託事業)	(3,200)
スポーツエキスパート派遣事業(606人)	(15,938)
中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業	(3,000)
4 全国や世界で活躍できる選手の育成	(230,139)
体制の整備	
(強化選手・スタッフの指定、アドバイザー・トレーナー招へい等)	
通常強化	
(ジュニア、中・高校生育成強化、合宿遠征の補助等)	
特別強化	
(長期遠征、海外遠征、企業チーム・クラブチーム支援等)	
拡 元気とやまスポーツ道場開催事業	
中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業〔再掲〕	
「未来のアスリート発掘事業」	
将来のスポーツ界を担う人材の育成をサポート	
競技スポーツの普及・振興、競技人口の拡大を図るための事業に要する経費を助成	
練習環境の整備(高額特殊備品購入費補助)	

平成20年度当初予算総括表

教育委員会

1 一般会計

(1) 県予算との比較

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度	増 減	構 成 比	対前年度比	備 考
県 予 算	529,413,033	526,368,114	3,044,919	100.0%	99.4%	
教育委員会所管予算	99,634,996	98,404,518	1,230,478	18.7%	98.8%	

(2) 「項」別内訳表

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度	増 減	構 成 比	対前年度比	備 考
教育総務費	事業費	1,958,086	2,098,411	140,325	3.0%	104.1%
	給与費	858,476	833,217	25,259		
	計	2,816,562	2,931,628	115,066		
小学校費	事業費	193,275	197,839	4,564	37.0%	100.5%
	給与費	36,039,177	36,222,633	183,456		
	計	36,232,452	36,420,472	188,020		
中学校費	事業費	177,917	181,958	4,041	19.8%	97.7%
	給与費	19,819,050	19,347,611	471,439		
	計	19,996,967	19,529,569	467,398		
高等学校費	事業費	3,493,975	3,752,581	258,606	27.0%	96.6%
	給与費	23,990,337	22,793,978	1,196,359		
	計	27,484,312	26,546,559	937,753		
特別支援校費	事業費	828,252	775,070	53,182	10.1%	99.9%
	給与費	9,155,649	9,199,296	43,647		
	計	9,983,901	9,974,366	9,535		
社会教育費	事業費	621,994	592,638	29,356	1.3%	91.1%
	給与費	820,421	721,846	98,575		
	計	1,442,415	1,314,484	127,931		
保健体育費	事業費	1,588,300	1,559,526	28,774	1.7%	100.5%
	給与費	90,087	127,914	37,827		
	計	1,678,387	1,687,440	9,053		
合 計	事業費	8,861,799	9,158,023	296,224	100.0%	98.8%
	給与費	90,773,197	89,246,495	1,526,702		
	計	99,634,996	98,404,518	1,230,478		

2 特別会計

(単位：千円)

会 計 名	平成19年度	平成20年度	増 減	対前年度比	備 考
奨学資金特別会計	192,579	194,489	1,910	101.0%	

平成20年度当初予算一覧表

教育企画課
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	19年度 A	20年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
1 委員報酬	総	12,440	12,240	200			12,240	・委員5名
2 教育企画事務管理費	総	20,290	18,721	1,569	委 65		18,656	・教育事務所運営 ・教育広報調査等
3 委員会・事務局等運営費	総	6,718	4,368	2,350			4,368	・全国都道府県教育委員会負担金 ・職員情報共有システム保守等
4 部局管理事務費	総	1,600	1,520	80			1,520	・慶弔諸費 ・管理調整費
5 教育表彰費	総	6,039	6,081	42			6,081	・教育功労者表彰等
6 公立文教施設整備事務費	総	2,128	2,128	0	補 2,128		0	・公立文教施設整備費国庫負担(補助) 事業に係る指導、連絡調整事務費
7 育英団体補助金	総	3,150	8,150	5,000			8,150	・富山県学生寮運営費補助 ・明倫学館運営費補助 ・明倫学館百周年記念事業補助
8 教育企画費	総	7,000	4,800	2,200			4,800	・明日のとやまの教育創造事業
9 総合教育センター運営費	総	151,861	130,639	21,222			130,639	・総合教育センターの運営、調査研究、 教員研修、教育相談等
10 全日制高等学校運営費	高	1,033,417	1,021,547	11,870			1,021,547	・一般運営費等
11 学校修繕費(全日制)	高	464,000	520,000	56,000		地 48,000	472,000	・県立学校の維持・修繕
12 学校施設設備維持管理費(全日制)	高	179,708	173,486	6,222			173,486	・施設設備保守委託費等
13 県立学校実習事業費	高	160,312	157,463	2,849		生 56,205 雑 525	100,733	・一般実習費 ・実習船運営費
14 定時制高等学校運営費	高	149,714	146,600	3,114			146,600	・一般運営費等
15 学校修繕費(定時制)	高	20,000	37,000	17,000			37,000	・県立学校の維持・修繕
16 学校施設設備維持管理費(定時制)	高	19,887	18,151	1,736			18,151	・施設設備保守委託費等
17 科学技術教育設備充実費	高	261,809	261,465	344	補 2,400		259,065	・産業教育設備 ・理科教育設備 ・定時制教育設備 ・パソコン室整備 ・校内LAN整備
18 高等学校建設事業費	高	0	0	0			0	
19 運動場等整備費	高	99,245	156,881	57,636		地 60,000	96,881	・運動場表層改修(呉羽) ・表土補充 ・公社償還金(高岡西、砺波工業) ・道路工事に伴うフェルト移転(富商)
20 学校環境改善費	高	4,191	2,056	2,135			2,056	・公共下水道負担金
21 高等学校校舎等リフレッシュ事業費	高	697,000	839,800	142,800		地 830,000 他 9,800		・八尾高校他14棟の耐震補強工事
22 盲ろう学校運営費	特	39,947	40,394	447			40,394	・一般運営費等
23 養護学校運営費	特	156,370	159,037	2,667			159,037	・一般運営費等
24 学校修繕費(特別支援学校)	特	186,000	113,000	73,000			113,000	・県立学校の維持・修繕
25 学校施設設備維持管理費(特別支援学校)	特	33,703	33,824	121			33,824	・施設設備保守委託費等

(単位：千円)

事業名	項名	19年度 A	20年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
26 特別支援学校設備充実費	特	23,302	22,758	544	補 542		22,216	・理科、算数教育設備 ・特殊職業教育設備 ・教材費 ・パソコン室整備 ・校内LAN整備
27 特別支援学校建設事業費	特	25,705	74,700	48,995		地 56,000	18,700	・富山ろう学校管理教室棟改築・北棟内部改修
合 計		3,765,536	3,966,809	201,273	5,135	1,060,530	2,901,144	

項名凡例

総：教育総務費

小：小学校費

中：中学校費

高：高等学校費

特：特別支援学校費

社：社会教育費

保：保健体育費

平成20年度当初予算一覧表

生涯学習・文化財室

(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項目	19年度 A	20年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			備考
					国支出金	その他	一般財源	
生涯学習推進事業費	総	34,407	15,252	19,155			15,252	1 生涯学習企画運営費 944 2 生涯学習情報ネットワーク事業費 14,308
県民生涯学習カレッジ運営費	総	124,730	113,355	11,375			113,355	1 企画費 5,670 2 県民カレッジ運営委託費 54,645 3 地区センター運営費 39,638 4 生涯学習団体育成事業費 1,700 5 富山県映像センター運営費 8,702 新 6 県民カレッジ20周年記念フェスティバル開催事業費 3,000
社会教育推進費	社	3,362	4,362	1,000			4,362	1 社会教育行政指導費 320 2 人権教育総合推進事業費 2,042 新 3 公民館わくわくどきどき自然体験事業費 2,000
青少年教育施設等管理費	社	129,776	166,184	36,408	使 運 19,993 雑 16,612 地 5,279 30,000		94,300	1 呉羽青少年自然の家運営費 47,592 2 砺波青少年自然の家運営費 47,415 3 国立青少年自然の家環境管理費 5,706 統 4 立山荘運営費 18,817 5 県立青少年自然の家施設整備費 31,300 6 富山県教育記念館費 15,354
立山荘運営費	社	61,389	0	61,389				青少年教育施設等管理費へ統合
社会教育振興管理費	社	3,379	3,457	78			3,457	1 社会教育振興事務費 3,457
青少年教育推進費	社	5,463	5,863	400			5,863	1 子どもとやま県議会費 1,500 2 子どもほっとライン事業費 2,763 3 高校生あったかハートスナップ研修会費 800 4 富山県青年議会事業費 800
放課後子ども教室推進事業費	社	47,000	47,000	0	補 23,200		23,800	1 指導者研修の実施 1,800 2 市町村補助金 45,200
家庭教育推進費	社	27,260	24,332	2,928			24,332	1 家庭教育支援基盤形成事業指導費 200 2 家庭教育かわら版事業費 5,400 3 親を学び伝える学習プログラムの普及事業費 2,200 4 家庭教育総合相談事業費 10,632 5 とやま子育て自然体験事業費 3,000 6 子どもの読書活動推進事業費 2,900
社会教育団体振興費	社	38,885	34,557	4,328		運 26,013	8,544	1 社会教育団体育成指導費 34,557
芸術文化振興管理費	社	694	646	48			646	1 芸術文化振興事務費 646
学校文化活動推進費	社	17,837	16,178	1,659			16,178	1 高校文化活動推進費 10,170 2 中学校文化活動推進費 1,800 3 芸術文化活動事業費 4,208
文化財保護活用費	社	8,902	17,357	8,455	補 4,200	雑 4,070	9,087	1 文化財普及活用費 4,453 2 とやまの文化財活用推進事業費 9,404 新 3 世界文化遺産推進費 3,500
文化財保存整備費	社	110,462	110,000	462			110,000	1 県・国指定文化財保存等補助金 78,500 2 文化財環境整備費 4,500 3 埋蔵文化財保護費 27,000
文化財管理保護推進費	社	4,175	3,883	292		手 620	3,263	1 文化財管理保護事務費 3,710 2 世界遺産保護管理費 173
埋蔵文化財センター運営費	社	16,399	15,282	1,117			15,282	1 埋蔵文化財センター管理費 11,179 2 埋蔵文化財発掘技術者専門研修費 407 3 調査保存費 1,058 4 企画展運営費 2,638
埋蔵文化財センター事業費	社	4,998	4,514	484	補 1,500		3,014	1 埋蔵文化財センター企画展費 1,156 2 考古学学習支援費 3,000 3 高速自動車道路等分布調査事業費 358
図書館費	社	134,171	129,997	4,174	委 1,000	手 1,685	127,312	1 図書館管理運営費 64,678 2 図書館資料整備費 802 3 図書館文献複写費 3,195 4 図書館資料費 41,562 5 環日本海諸国交流推進事業費 152 6 図書館情報提供サービス推進等事業費 17,840 7 図書資料活用事業費 768 新 8 東海北陸地区研修事業費 1,000
合計		773,289	712,219	61,070		29,900	104,272	578,047

平成20年度当初予算一覧表

教職員課

(一般会計)

(単位 千円)

事業名	項名	19年度 A	20年度 B	増減 C = B - A	財源内訳			備考
					国支出金	その他	一般財源	
教職員人事 管理費	総	131,580	130,310	1,270		手 101	130,209	1 人事管理事務費 2,640 2 再雇用等賃金 122,065 3 人材確保推進費 848 4 赴任旅費 4,757
校長等選考 資格検査費	総	2,575	2,549	26			2,549	教員採用選考検査等
免許検定認定 講習会費	総	1,530	1,406	124		手 4,364	2,958	免許状交付事務、認定講習会等
学校管理指導費	総	742	608	134			608	地教委教育長、各学校長会議等
教員管理研修費	総	12,815	12,062	753			12,062	1 一般研修会費 1,408 2 現職教員大学院派遣費 10,293 3 司書教諭養成講習会派遣費 361
災害補償費	総	100	100	0			100	非常勤職員の公務災害
学校事務管理費	総	1,022	938	84			938	学校事務職員研修事務費
小学校教職員費	小	193,275	197,839	4,564			197,839	1 旅費 141,268 2 非常勤講師報償費 56,571
中学校教職員費	中	177,917	181,958	4,041			181,958	1 旅費 121,602 2 非常勤講師報償費 60,356
高等学校 教職員費	高	370,891	386,206	15,315			386,206	1 旅費 158,313 2 非常勤講師報償費 208,893 3 炊事婦人件費 19,000
盲ろう学校 教職員費	特	31,426	30,106	1,320			30,106	1 旅費 10,887 2 非常勤講師報償費 7,696 3 炊事婦人件費 11,523
養護学校 教職員費	特	78,855	78,836	19			78,836	1 旅費 40,236 2 非常勤講師報償費 12,000 3 炊事婦人件費 26,600
少人数教育 推進事業費	総	141,691	142,057	366			142,057	少人数指導非常勤講師
学校パワーアップ 推進事業費	総	1,228	700	528			700	1 学校パワーアップ推進会議 200 2 教員評価事業費 500
中1学級支援 事業費	総	0	61,093	61,093	補 20,272		40,821	新) 中1学級支援講師
小学校専科教員 等配置事業費	総	0	40,394	40,394	補 13,403		26,991	新) 小学校専科教員 新) 教育相談支援教員等
合計		1,145,647	1,267,162	121,515	33,675	4,465	1,229,022	

平成20年度当初予算一覧表

県立学校課
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	19年度 A	20年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			備考
					国支出金	その他	一般財源	
1 学校教育事務管理費	総	7,301	6,967	334			6,967	
2 県立学校教育指導研究推進費	総	19,575	30,930	11,355	補委 8,000 20,000		2,930	・研究会等負担金 660 ・環境・エネルギー教育推進事業費 8,000 ・学校評議員事業費 2,270 ・新) 高校生ものづくり人材育成事業 20,000
3 県立学校教員研修推進費	総	2,005	1,069	936			1,069	・英語教員研修費 358 ・特別支援学校障害種別研修 711
4 教員内地留学・海外研修	総	2,915	2,624	291			2,624	
5 進路指導推進費	総	1,100	992	108			992	・進路指導推進事業 182 ・学びの体験オープンハイスクール 810
6 特別支援教育振興費	総	17,195	18,778	1,583			18,778	・特別支援教育啓発推進事業 こまどり養護学校設備補助金 162 介助員賃金(生活介助員3校6人) 6,631 ・特別支援学校インターンシップ推進事業 1,557 ・特別支援学校ふれあい交流活動事業 1,076 ・特別支援学校訪問教育費 1,137 ・特別支援学校医療的ケア体制整備事業 6,215 ・富山型デイサービス・特別支援学校連携事業 500 ・スタディ・メイトサポート事業 1,500
7 障害のある子どものための就学指導推進費	総	1,060	1,060	0			1,060	・心身障害児就学指導委員会 472 ・適正就学の充実事業 274 ・親子体験入学 314
8 教育研究団体助成費	総	9,180	9,030	150			9,030	・教育研究団体補助 教育会外6団体 9,030
9 新) 県立学校教育改革推進事業費	総	14,000	20,000	6,000			20,000	
10 国際理解教育推進事業費	総	197,866	195,519	2,347			195,519	・外国語指導助手配置
11 奨学資金特別会計繰出金	総	18,531	7,611	10,920			7,611	
12 教育ネット利用事業費	総	22,416	22,282	134			22,282	
13 教師力向上支援事業	総	3,000	5,300	2,300		繰入 4,000	1,300	・教師力向上事業 4,000 ・新) 教員の資質向上支援事業 1,300
14 新) 明日のとやま教育創造基金積立事業費	総	0	100,000	100,000		繰入 50,000	50,000	新) 明日のとやま教育創造基金への積立 100,000
15 新) 教育振興計画推進費	総	5,980	6,000	20			6,000	
16 高等学校入学選抜費	高	10,233	10,240	7		手 18,915	8,675	
17 高等学校授業料等	高	3,401	3,401	0			3,401	
18 定時制通信制教育振興費	高	1,632	1,401	231			1,401	・教科書の給与
19 定時制通信制教育修学奨励費	高	1,192	1,192	0			1,192	・修学奨励金の貸与
20 産業教育振興費	高	1,012	911	101			911	
21 高校生インターンシップ制度推進事業	高	674	674	0			674	
22 通信教育費	高	3,647	3,367	280		使 1,523	1,844	・通信制教育運営費、教科書学習書給与
23 特別支援教育就学奨励費	特	133,590	131,128	2,462	負 65,564		65,564	
24 特別支援学校通学運営費	特	117,954	90,687	27,267			90,687	・通学バス借上 73,390 ・通学バス運行委託 15,134
25 高等学校生徒海外派遣事業費	社	7,842	8,276	434		負 財運 2,320 繰入 1,147 4,809		
26 新) 中高生子育て理解教育推進事業	社	0	750	750			750	
一般会計 計		603,301	680,189	76,888	93,564	82,714	503,911	

(特別会計)

奨学資金貸付金	192,579	194,489	1,910	補 50,796	貸 106,494 繰 29,243 雑 345	7,611	・奨学資金貸付金 139,740 ・高校奨学資金貸付金 54,749
特別会計 計	192,579	194,489	1,910	50,796	136,082	7,611	

平成20年度当初予算一覧表

小中学校課
(一般会計)

(単位:千円)

事業名	頂名	19年度 A	20年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			備考
					国支出金	その他	一般財源	
教育指導研究推進費	総	51,172	44,080	7,092	委 31,171		12,909	<ul style="list-style-type: none"> 外国人・帰国児童生徒教育研究事業 109 小中学校授業力向上対策事業 1,200 理科支援員等配置事業 21,077 とやま型学び育成支援事業 8,800 小学校英語活動推進事業 10,094 授業の達人活用事業 800 新)進んで学ぶとやまっ子支援事業 2,000
教員研修推進費	総	9,406	7,124	2,282			7,124	<ul style="list-style-type: none"> 中堅教員研修 827 初任教員研修 2,221 6年次研修 585 県単現職教員研修(研究協議会等) 3,491
生徒指導推進費	総	131,916	156,210	24,294	委 35,939 補 37,432		82,839	<ul style="list-style-type: none"> 不登校児童生徒対策事業費 19,576 教員カウンセラー養成事業 672 生徒指導地域連携推進事業 800 スクールカウンセラー配置事業 76,662 生徒育成サポート事業 5,600 いじめ総合対策事業 52,900
地域連携教育推進事業費	総	21,693	22,773	1,080	委 4,775		17,998	<ul style="list-style-type: none"> 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 17,998 豊かな体験活動推進事業 4,775
教科用図書採択費	総	949	949	0			949	教科書採択事務費 949
幼児教育振興費	総	3,399	3,502	103			3,502	<ul style="list-style-type: none"> 幼児教育研究推進費 400 公立幼稚園等保育料軽減事業 3,102
学校評価システム推進事業費	総	7,677	0	7,677			0	(事業終了)
教育コミュニティー再生事業	総	3,775	2,275	1,500			2,275	<ul style="list-style-type: none"> 学びのアシスト推進事業 1,600 心のサポーター派遣事業 675
要・準要保護児童生徒補助事業	総	0	200	200	補 50		150	要保護・準要保護児童生徒に対する扶助費 200
小中学校事務管理費	総	0	3,450	3,450			3,450	教育指導事務費 3,450
恩給及び退職年金費	総	414,927	352,010	62,917			352,010	恩給及び扶助料の支給 352,010
教職員厚生費	総	39,426	39,426	0			39,426	公立学校共済組合富山支部福利厚生事業補助 39,426
教職員健康管理費	総	31,125	34,100	2,975			34,100	<ul style="list-style-type: none"> 教職員の結核健診 1,701 教職員の生活習慣病予防検診 29,252 教職員の労働安全衛生研修等 2,682 教職員のメンタルヘルスケア 465
被服貸与費	総	7,023	8,800	1,777			8,800	被服等貸与 8,800
教職員住宅維持管理費	総	550	100	450			100	教職員住宅維持管理 100
公立学校共済組合富山支部負担金	総	36,535	37,251	716			37,251	本部・支部事務費及び役員基礎年金拠出金 37,251
富山県教職員厚生会補助金	総	16,220	10,925	5,295			10,925	富山県教職員厚生会福利厚生事業補助 10,925
教職員立山保養所維持管理費	総	124,383	128,047	3,664			128,047	割賦購入費、固定資産税、分担金等 128,047
教職員富山宿泊所建設負担金	総	91,027	103,810	12,783			103,810	割賦購入費、固定資産税、火災保険、修繕等 103,810
教職員厚生事務費	総	6,179	5,746	433			5,746	教職員福利厚生事務費 5,746
合計		997,382	960,778	36,604	109,367	0	851,411	

平成20年度当初予算一覧表

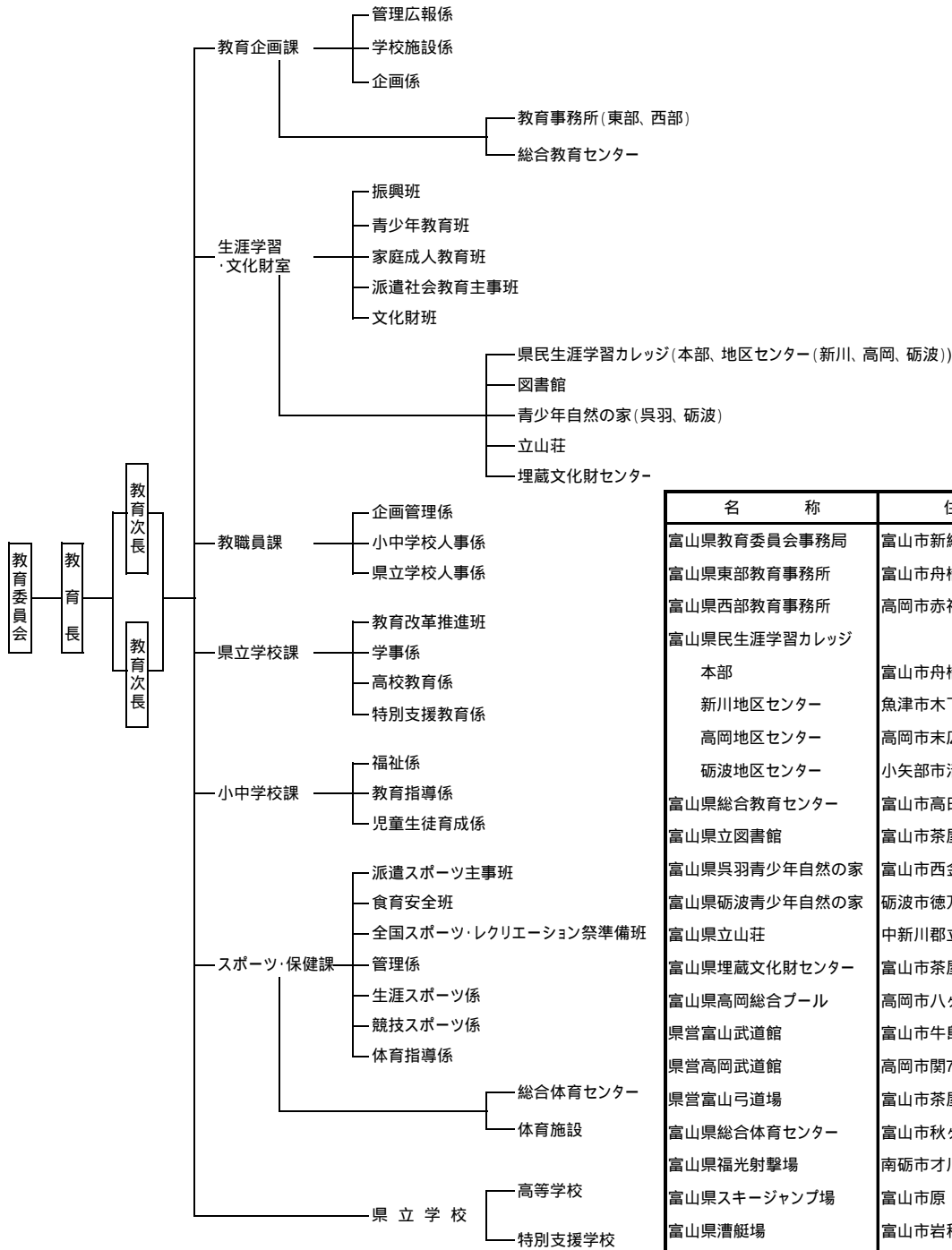
スポーツ・保健課
(一般会計)

(単位：千円)

事業名	項名	19年度 A	20年度 B	増減 C=B-A	財源内訳			内 容
					国支出金	その他	一般財源	
スポーツ振興事務管理費	保	14,755	13,719	1,036		雑 1,615	12,104	1 県立学校管理者賠償責任保険加入他 2 学校体育指導費(教員研修) 3 児童生徒の体力運動能力調査 4 学校体育施設開放促進費
学校体育指導費	保	16,972	19,138	2,166	委 3,200		15,938	1 スポーツエキスパート派遣事業 ・中学校420人、高校186人 2 新)地域スポーツ人材の活用実践支援(国委)小学校へ派遣 3,200
とやま元気っ子育成推進事業費	保	5,797	9,376	3,579	委 2,000		7,376	1 体力づくりノート作成 2 新)子どもの体力向上推進フォーラム(国委) 2,000 3 新)とやま元気ウォークラリーの開催 2,200
県民スポーツ振興費	保	42,031	53,628	11,597	委 3,600	入 16,000	34,028	1 生涯スポーツ振興事業補助金 16,076 ・スポーツ・レクリエーション普及振興事業費補助金 6,800 2 スポーツ普及事業 4,330 ・県民スポレク祭負担金 3 全国スポーツ・レクリエーション祭派遣費 3,058 ・選手団派遣旅費等(開催地:H 青森 H 滋賀) 4 スポーツボランティア育成推進事業費 6,280 新)地域スポーツ指導者育成推進事業費(国委) 3,600 ・全国スポレク祭ボランティアリーダー研修会開催費等 5 新)第23回全国スポーツ・レクリエーション祭開催準備 14,000
スポーツ行事奨励費	保	22,298	19,786	2,512			19,786	1 社会体育団体全国大会参加等激励費 8,100 2 県民体育大会開催補助金 7,000 3 県民のスポーツ大会合同総合開会式開催補助金 1,000 4 県駅伝競走大会運営費補助金 2,700 5 中部日本スキー大会開催事業補助金 714
国際スポーツ交流事業費	保	6,850	2,600	4,250			2,600	1 環日本海インターハイ事業費 2,600 ・中国開催
国民体育大会費	保	81,673	79,661	2,012			79,661	1 国民体育大会への派遣費等(H 秋田 H 大分) 2 北信越国体開催負担金 2,200
競技力向上等推進事業費	保	394,407	397,879	3,472	補 3,360	財源 26,012	368,507	1 中体連、高体連補助金 29,771 2 新)全中大会(H20)開催補助金 14,400 3 社会体育振興事業県体協補助金 46,803 4 県体育協会運営費補助金 22,243 5 県体育派遣人件費補助金 52,723 6 競技力向上等推進事業補助金 他 231,939 ・未来のアスリート発掘事業 ・元気とやまスポーツ道場開催事業 ・中学・高校運動部スーパーコーチ派遣事業 ・全国的・国際的スポーツ大会開催費補助金
元気とやまスポーツ大賞費	保	1,000	1,000	0			1,000	1 元気とやまスポーツ大賞等の授与 1,000
総合型地域スポーツクラブ育成推進費	保	42,694	17,233	25,461		雑入 1,300 運 14,720 1,213		1 総合型地域スポーツクラブ育成事業 12,720 ・市町村補助 2 広域スポーツセンター事業費 4,513
体育施設維持管理費	保	1,097	1,021	76			1,021	1 ジャンプ場借地料 等 1,097
県営体育施設整備管理費	保	661,093	653,273	7,820		使 雑 80,000 18,029	555,244	1 体育施設賠償責任保険料 1,083 2 指定管理料 565,190 3 福光射撃場環境保全対策費 87,000
スポーツ施設リフレッシュ事業	保	8,481	4,263	4,218			4,263	1 県営体育施設のリフレッシュ工事等
定時制高等学校夜間給食充実費	高	11,199	10,740	459			10,740	1 定時制生徒の夜間給食費補助 359 2 外部調理方式による定時制高校夜間給食の実施 10,381
特別支援学校給食設備更新充実費	特	1,400	600	800			600	1 特別支援学校の給食設備更新 600
学校給食等管理指導費	保	3,673	2,000	1,673	委 2,000			1 食育推進事業 2,000 ・朝から元気とやまっ子 新)子どもの健康を育む総合食育推進事業費(国委)
学校給食施設設備補助事業費	保	135	135	0	補 135			1 学校給食施設整備費交付事務費 135
学校保健管理指導費	保	118,334	120,310	1,976	委 8,000		112,310	1 県立学校児童生徒等の健康診断費 30,271 2 学校環境衛生費 8,520 3 学校医等配置費 68,240 4 学校保健振興費 ・朝から元気とやまっ子 ・親子で一緒に健康教育 1,500 新)子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業費(国委) 6,000 新)スクールヘルスサポーター派遣事業費(国委) 2,000 ・AED講習 1,000
学校安全対策費	保	162,158	159,991	2,167	委 36,000	負 雑 34,137 80,000	9,854	1 学校安全対策 36,000 ・児童生徒の登下校安全対策 2 スポーツ振興センター災害共済費 123,991
食育推進事務費	保	1,694	1,576	118			1,576	1 食育推進事務費 1,576
21保健安全事務費	保	3,158	2,937	221			2,937	1 保健安全事務費 2,937
計		1,600,899	1,570,866	30,033	58,295	273,026	1,239,545	

富山県教育委員会の機構

教育委員会事務局
所在地 富山市新総曲輪1-7
(〒930-8501)
電話 (076)431-4111



名 称	住 所	電 話
富山県教育委員会事務局	富山市新総曲輪1-7	(076)431-4111
富山県東部教育事務所	富山市舟橋北町4-19	(076)441-6166
富山県西部教育事務所	高岡市赤祖父211	(0766)21-9411
富山県生涯学習カレッジ		
本部	富山市舟橋北町7-1	(076)441-8401
新川地区センター	魚津市木下新144	(0765)22-4001
高岡地区センター	高岡市末広町1-7	(0766)22-5787
砺波地区センター	小矢部市清水95-1	(0766)61-2020
富山県総合教育センター	富山市高田525	(076)444-6161
富山県立図書館	富山市茶屋町206-3	(076)436-0178
富山県呉羽青少年自然の家	富山市西金屋字長尾8194	(076)434-1908
富山県砺波青少年自然の家	砺波市徳万字赤坂17-5	(0763)37-2002
富山県立山荘	中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂	(076)442-3535
富山県埋蔵文化財センター	富山市茶屋町206-3	(076)434-2814
富山県高岡総合プール	高岡市八ヶ88-1	(0766)28-1166
県営富山武道館	富山市牛島町2-10	(076)431-0170
県営高岡武道館	高岡市関72-1	(0766)24-1438
県営富山弓道場	富山市茶屋町字山の下43-1	(076)434-3873
富山県総合体育センター	富山市秋ヶ島183	(076)429-5455
富山県福光射撃場	南砺市才川七字風吹山27	(0763)55-1937
富山県スキージャンプ場	富山市原	
富山県漕艇場	富山市岩稲20-1	(076)485-2104
富山県上市カヌー競技場	中新川郡上市町千石字松井谷2-2	(076)473-3223
富山県西部体育センター	砺波市柳瀬241	(0763)33-3412

本重点施策のURL

http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/3000/kj00001017.html